

フォトライフ

四季

カメラのキタムラ フォト ネットワーク

〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-4-1

☎ 045-476-0777

平成12年9月1日発行

季刊第34号

www.kitamura.co.jp

カメラの
キタムラ®

vol.34

AUTUMN

特集 写真家・竹内敏信氏

「今」の風景を「今」という意識で撮る。
それが写真の撮り方を変えてゆく。

路上観察紀行「奥の細道」ウォッチング

最終回 赤瀬川 原平氏

保存版 あなただけの“映像の秋”を創ろう!

谷間の紅葉。カエデの葉が紅く色づいて、逆光に輝いていた。背景は深い谷。対岸が日陰で黒く沈んでくれた。望遠でややクローズアップして撮っている。
■カメラ：キャノンEOS-1 レンズ：EF70-200mm F2.8L シャッタースピード：1/60 絞り：AE+1/3 補正 フィルム：RVP PLフィルター・三脚使用
撮影地：北海道上士幌町 〈撮影〉竹内敏信氏



フォトライフ
四季
CONTENTS
Vol. 34
AUTUMN



雨が降っていて、比較的暗かったが、直射日光と違って柔らかい光に包まれていた。その光の感じを、ボケ足を生かしてやさしく表現したもの。
■カメラ: キヤノンEOS-1 レンズ: EF300mm F2.8L シャッタースピード: 1/60 絞り: AE+2/3補正 フィルム: RVP 三脚使用 撮影地: 長野県飯田市 (撮影) 竹内敏信氏

特集 写真家・竹内敏信氏

「今」の風景を「今」という意識で撮る。
それが写真の撮り方を変えてゆく。 2

キタムラのお客様が推薦する「秋の彩」撮影ポイント 10

路上観察紀行「奥の細道」ウォッチング 最終回

赤瀬川 原平氏 13

わたし流ガーデニング入賞作品発表 18

第8回春の花フォトコン入賞作品発表 20

保存版 あなただけの“映像の秋”を創ろう! 24

全国写真クラブ紹介 30

次ページ(P2・3)の写真解説/様々な広葉樹が、様々な色合いとなる。その複雑な風景を一番的確に捉えるのが、写真である。いい紅葉写真は、いい色合いを見つけることが第一歩。
■カメラ: ミノルタα-9 レンズ: ミノルタAF 28-70mm F2.8 シャッタースピード: 1/60 絞り: AE+2/3補正 フィルム: RVP 三脚使用 撮影地: 北海道士幌町 (撮影) 竹内敏信氏

キタムラインフォメーション 32
プレゼントが当たる! クロスワードパズル 32
編集後記 32

MINOLTA

私は、スイート。



Sweet

ママの瞳の一眼レフ。

ママへ。ここがおすすめ。

- ファインダーをのぞくだけでピントが合う(アイスタート)。子供の“一瞬”を逃しません。
- シャッターを押すだけで、プロ級の写真。あなたの子供がアイドルになります。

パパへ。ここがおすすめ。

- 〈2コマ/秒の高速連写〉や〈I+I型の3点ワイドAF〉、〈露出ブラケット撮影〉、〈カスタム設定〉〈金属マウント〉などの高機能満載です。



やさしく、軽い。小さな一眼。



希望小売価格(税別)	
αスイート AFズーム28-80mmF3.5-5.6 II	¥92,000
αスイート AFズーム35-80mmF4-5.6 II シルバー付	¥84,000
αスイート ボディ(シルバー・ブラック)	¥67,000
AFズーム28-80mmF3.5-5.6 II (シルバー・ブラック)	¥25,000(ケース¥2,000・別販売)
AFズーム35-80mmF4-5.6 II シルバー	¥17,000(ケース¥2,000・別販売)
カメラケースCH-100	¥4,500

■カタログ進呈(住所・氏名・年齢・機種名記入) 〒108-8608 東京都港区高輪2-19-13 NS高輪ビル ミノルタ株式会社 フォトライフ四季係
●お客様商品相談窓口 ☎(03) 5423-7555 ☎(06) 6271-2641 ●ホームページアドレス <http://www.minolta.co.jp/>

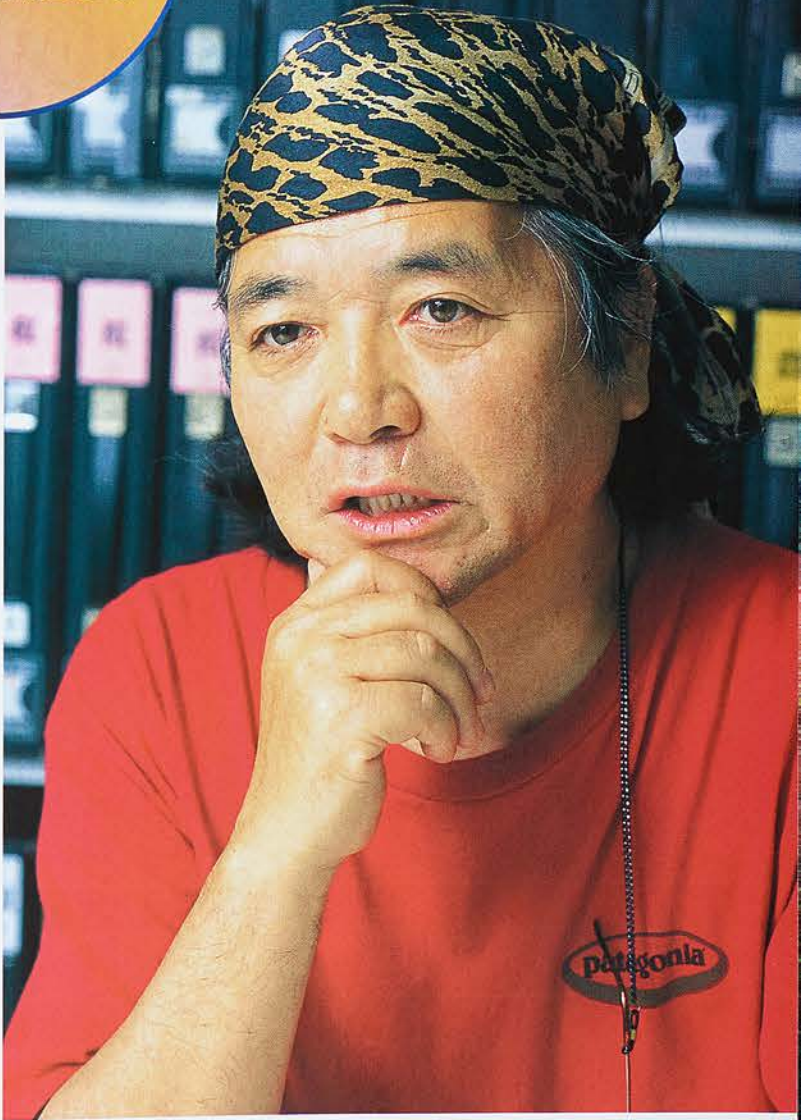


「今」の風景を「今」という意識で撮る。 それが写真の撮り方を変えてゆく。

今年もまた「秋の彩フォトコンテスト」の季節がやってまいりました。おかげまでこのフォトコンテストも9回を数え、応募数も年々増加し、作品のレベルも上がっております。応募される皆さんも、簡単には上位入賞を狙えなくなってきていると思います。そこで今回は、審査をされている竹内先生に、上位作品を選出される際に重要なポイントとされている「時代を認識した作品」についてお話をうかがうことにしました。皆さんも竹内先生のお話を参考にされた上で、ぜひ上位入賞を目指して頑張ってください。今年も素晴らしい作品の多数のご応募をお待ちしております。

※なお、表紙及び特集ページに掲載した写真は、すべて竹内先生の作品です。

特集 写真家 竹内 敏信氏



たけうち としのぶ
1943年愛知県生まれ。名城大学理工学部卒業。愛知県庁勤務を経てフリーとなり、風景写真の第一人者として活躍。
主な写真集「天地光響」(以上講談社)、「花祭」(成文堂新光社)、「光と風のヨロロツバ」(玄光社)、「写真・山頭火」(春陽堂)、「櫻」(山根)、「櫻」(以上出版芸術社)、「竹内敏信集」(新日本企画)、「天地風韻」(日本芸術出版社)、「おもちゃが奏でる日本の音」(共著・音楽の友社)など。著書・ビデオ・CD・ROMも多数出版。

「今」という時代を生きている、その証としての作品が「時代を認識した作品」です。

竹内先生は、フォトコンテストの批評で時折「時代を意識した写真」「時代を認識した作品」という表現を使っておられますが、これは具体的には、どのような意味なのでしょうか？

現代という時代を認識して撮られた写

真という意味です。人間、社会、子供、自然と写真の対象は様々ですが、何を写真の対象としても、その風景は今しか撮れないものですね。同時に写真を撮っている本人も「今」という時代、現代を評語しているのは、その「今」しか記録できない風景を撮っているのだということとを、写真を撮る人にもっと認識してほしいし、撮影している本人が現代を生きているのだということを書真表現にも反

映させてほしいからなのです。具体的には「現代的な表現方法」を意識してもらいたいです。せっかく「今」の風景を撮っているのに、何十年も前の構図やアングルで何の工夫もなく撮っていたのでは、なんにもありません。今という時代を意識し、認識することで、皆さんにもっと写真の素晴らしさをわかっていただけると思いますし、それが皆さんの写真の撮り方も変えていくと思います。

ちよっと観光写真的だったが、草屋根の民家を入れて、日本の秋の風景らしくまとめたもの。生活の中での紅葉風景も、勿論日本の秋として美しい。

アマチュアの場合は、目の前の景色が美しいから、あるいは子供の表情がかわいいからといった、一般的な意識で写真を撮っているように思うのですが、たとえばキタムラのフォトコンテストに応募される作品には、そうした時代を認識した傾向、「今」を記録しているという意識は表れているのでしょうか？

確かにアマチュアの応募作品では表れづらいですね。しかし審査する私の方が意識していますから、上位入賞した作品には時代認識が反映された作品が多くなってきました。もちろん審査する際には撮影技術の素晴らしさも評価していますよ。しかし、それ以上に「今」を記録している「今」という時代を生きている」という時代認識の有無を重要な審査基準にしています。つまり作品の表現方法を重視して評価しているという事です。構図やアングル、トリミングなどに現代風の見せ方工夫がされているか、

特に上位作品の場合、どれも上手な作品ばかりが残りますから、撮影技術としては甲乙つけがたくなります。それだけに時代認識が感じられる作品の方が評価としては高くなるのです。また、現代という時代を認識した作品、表現方法が新しい作品を選出することは、結局、写真の新たな可能性を評価していることになり、写真の価値を高めていくことにもなると思うのです。ですからこの評価基準をもとに審査をするということは、私の重要な仕事であり、責任でもあると思っています。

プロの写真家の作品を真似るのではなく、アマチュアだからこそできる表現を目指してほしい。

アマチュアの方にも、もう少し現代的な、今という時代を意識した表現を心がけてほしい、ということですか？

そうです。ただ誤解してほしくないのは、アマチュアの方にプロの写真家の表現をもっと真似しなさいと言っているのではありません。写真家の場合は写真を撮ることが仕事ですし、それを現代の皆さんに見ていただくのですから、時代を意識した表現を目指すのは当然のことだ



カエデやその他の、落葉広葉樹の葉や枝の部分のみをクロースアップする。全体を捉えること、部分を捉えることで紅葉風景を引き出してゆく。

■カメラ・キヤノンEOS1 レンズEF300mm F2.8Lシャッタースピード1/60 絞りA.E. フィルムRVP PLフィルター 三脚使用 撮影地長野県信濃町



谷川にヒラヒラと舞い降りた、紅葉。紅葉そのものではなく、谷川だけで秋を表現したもの。水の付着した岩の質感がこの情景の見せ場である。

■カメラ・ペンタックス645 レンズSMCペンタックス645 80mm F4.5 絞りA.E. フィルムRVP PLフィルター 三脚使用 撮影地山形県米沢市





日本の自然は私達にやすらぎを与えてくれるだけの豊かさを、 いまだに残しているのです。



朝から霧雨。東京を出て福島に向かったが、雨は上がりそうもない。ではこの天候を生かして秋の風景を撮りたいと思った。高速を出て、山間部に差しかけたとき、霧の彼方に木々が浮かび上がって幻想的であった。
■カメラ：ペンタックス645 レンズ：SMCペンタックス645 80-160mm F4.5 絞：f16 AE+1/3補正 フィルム：RVP PLフィルター・三脚使用 撮影地：静岡県白糸の滝

静岡の名瀑、「白糸の滝」と紅葉風景。このような被写体は、落ち着いて撮ることができ、なるべく大判のカメラを使って丁寧に写し取りたい。
■カメラ：ペンタックス645 レンズ：SMCペンタックス645 80-160mm F4.5 絞：f16 AE+1/3補正 フィルム：RVP PLフィルター・三脚使用 撮影地：静岡県白糸の滝



と思います。しかし表現が新しければ何でもいいというわけではありません。仕事上の様々な制約もあるのです。アマチュアにはそうした制約はいっさいないのですから、むしろプロの写実家よりずっと自由に、新しい現代の写実表現を工夫し、求めていってほしいですね。何の制約もなく自由に表現を求めていることこそ、アマチュアの素晴らしさであり、私自身がアマチュアに期待することでもあるのです。

——そうした写実表現の上での時代認識というものは、日本と海外とは違いがあるのですか？
ありますよ。日本では今、アマチュアもプロの写実家も、自然を撮ることにとても熱心になっています。こうしたことは海外では見られないことなのです。私は外国で三脚を立てて自然風景を撮っている人に、ほとんど出会ったことがありません。これは自然の風景を撮ることによって自分の気持ちを代弁できるという認識がとほしいためではないでしょうか。といいますのは、海外の自然写真は大部分が自然科学写真で、日本人のように心情的なものではないのです。自然に対する認識そのものが違うのでしょね。

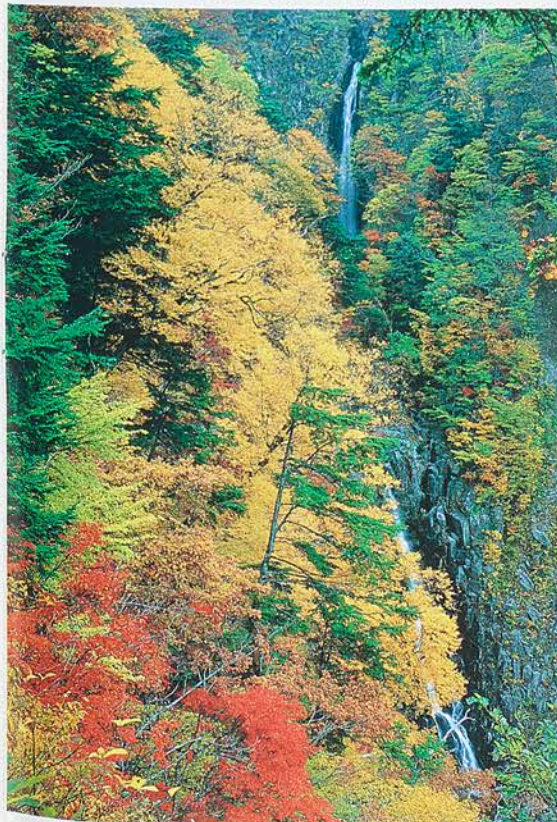
進めています、これは日本の名の知られた千の滝をまとめた写真集で、何人かの写真家との共同作品になる予定です。しかし私はこの企画とは別に、自分の足で日本の千滝をまわって歩こうと思っています。もし千滝をまわることができれば、日本の滝に対して、自分なりの評価が出るのではないかと考えているのです。

——先生は日本の滝のどのようなところに魅力を感じているのですか？
日本の滝は水がきれいなのです。日本人は昔から滝に打たれて身を清めたりしてきましたが、そんな発想は水がきれいではないと出てきません。外国の滝は泥のように濁っているものが多いんです。また桜と富士山と滝というのは日本人の自然を通じた心象風景の象徴なのですが、日本の滝の風景というのは感情を通い合わせるのに、ほどよい大きさの景観なのです。たとえばナイアガラのようには滝の規模があまりに大きいと、私の場合は大きすぎてその景観を眺めていても何の感情も湧いてこないのです。日本人が滝と対話できるのは、ほどよい大きさの

——日本と海外とで写実表現の時代認識に差があるということとは、写真文化にも差があるということなのでしょうか？
もちろんです。今、日本人が風景写真に熱心になっているのは、二十一世紀へ向かっての時代認識だと思っております。高度成長経済の時代の日本人は一生懸命に働いて、その結果、環境破壊をしてきました。そのときに第一線で活躍していた方たちが、退職されて自分たちが生きていくということが、どういふことなのかを考えたのでしょね。そして自分たちが破壊してきた自然にもう一度目を向けるようになった。それが現在、風景写真が注目されている理由だと思っております。

——そのときに第一線で活躍していた方たちが、退職されて自分たちが生きていくということが、どういふことなのかを考えたのでしょね。そして自分たちが破壊してきた自然にもう一度目を向けるようになった。それが現在、風景写真が注目されている理由だと思っております。

日本の滝の風景と、紅葉の色合いとは相性がいい。これは山形県の名瀑、火焰の滝を撮ったもの。紅葉の色合いはPLフィルターを使った表面反射の除去が効果を上げる。
■カメラ：ペンタックス645 レンズ：SMCペンタックス645 300mm F4 絞：f16 AE+1/3補正 フィルム：RVP PLフィルター・三脚使用 撮影地：山形県米沢市



豊かな実りを付けた稲の穂。紅葉の葉のクローズアップのように、こんな部分だけで、秋を表現することが出来る。
■カメラ：キャノンEOS-1 レンズ：EF70-200mm F2.8L シャッタースピード：1/60 絞：f16 AE フィルム：RVP PLフィルター・三脚使用 撮影地：新潟県高柳町

——私のタスマニアの写真は、私が思い描く人類の未来の写真なんです。
以前から私は日本人の原風景を探ることをテーマとした写真活動を続けてきました。その一環として、他の国々の風景と比較しながら探っていくことを考え、日本と同じように、歴史のあるヨーロッパも撮り続けてきました。今後も日本とヨーロッパを比較しながら撮り続けていこうと思っています。
この原風景を探る写真活動というのは、私にとっては過去にさかのぼってゆく旅なのです。日本人が、あるいはヨーロッパの民族が長い歴史の中でどのような環

ヨシヤスキの穂は秋を象徴する風物。これは北上川河口の秋の風景。
■カメラ：ミノルタα-9 レンズ：ハイスピードAFアポテレ300mm F2.8G Sモード シャッタースピード：1/125 絞：f16 AE+2/3補正 フィルム：RVP 三脚使用 撮影地：宮城県北上町



境を生み出してきたのか、そのことを探っているのです。
これに対し、私が未来を旅している場所があります。それがタスマニアです。タスマニアの風景から私は人間の未来が想像できるように思っています。私の言う未来とは、現在の豊かな自然環境がこの先も続き、そこに生きる人間もまた、自然の恵みを受けて豊かになってゆく、そうした理想的な世界像なのです。そうした私の思い描く未来の風景とよく似た景観がタスマニアにはあって、私の撮るタスマニアの写真はすべて未来の写真だと思っています。そのタスマニアの写真も撮り続けていきたいですね。
——日本とヨーロッパを比較するということなのですが、先生は最近、何度かオランダへ行かれたそうですね。オランダと日本の原風景、自然観にも差があるのですか？
相当大きな差がありますよ。オランダという国は自然にできたわけではなく、

日本人の原風景を知るために、ヨーロッパも撮り続けていきたいのです。

干拓によってできた国で、オランダ人自身が生み出した土地なのです。だから彼らは自分たちの土地や景観をとっても大事にしています。どれだけ大事にしているかというと、オランダには電柱が一本もないのです。海面下より低い国でありながら、高圧線以外は全部地中に埋めてい

月1日からは新潟県豊栄市の博物館で開催します。同時にオランダのノルドブラント自然博物館でも同じものを展示します。この企画ではマーチンが日本に来て日本の風景写真を撮り、私がオランダに行ってオランダの風景写真を撮りました。それと一緒にマーチンが撮ったオランダの写真と、私が撮った日本の写真も展示します。これらの作品を四季に分けて、それぞれマーチンの作品と私の作品を交互に並べて比較できるようにします。つまり私とマーチンが、互いに相手の国と自分の国をどう見ているかを比較するわけです。この企画はお互い持ち出しなので大変なんです(笑)。

日本とオランダの比較ということ言いますと、今度、私とオランダの写真家のマーチン・ケルスの二人で二人展を開きます。9月15日から東京のフジフ

オランダ名物の風車。風車は、今でもクリークの廃水用として利用されている。ヨーロッパには様々な風車があるが、オランダのものが一番美しく立派である。
■カメラ：キヤノンEOS-1 レンズ：EF500mm F4.5L シャッタースピード：1/60 絞：AE+2/3補正 フィルム：RVP 三脚使用 撮影地：オランダ・ライデン

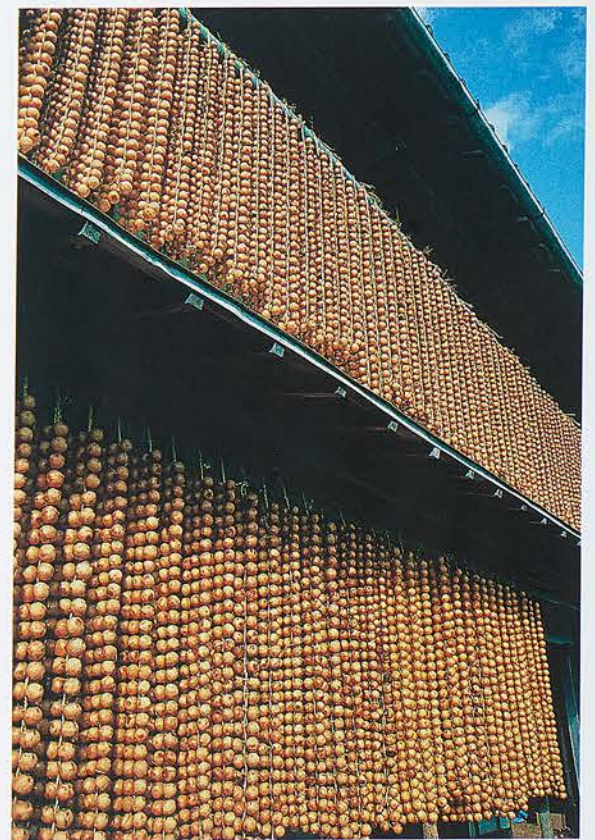


オランダ名物の風車。風車は、今でもクリークの廃水用として利用されている。ヨーロッパには様々な風車があるが、オランダのものが一番美しく立派である。
■カメラ：キヤノンEOS-1 レンズ：EF500mm F4.5L シャッタースピード：1/60 絞：AE+2/3補正 フィルム：RVP 三脚使用 撮影地：オランダ・ライデン



オランダの民家とクリークの黄昏。オランダ人は、水を巧みに生かして、日常の暮らしに役立てている。
■カメラ：ペンタックス645 レンズ：SMCペンタックス645 300mm F4 絞：f11 AE+1/3補正 フィルム：RVP PLフィルター・三脚使用 撮影地：オランダ・ホーフトドルフ

民家の軒先に吊るされた干し柿。年々、作り手が少なくなって、このような干し柿の風景を見ることが出来なくなってきた。
■カメラ：キヤノンEOS-1 レンズ：EF28-80mm F2.8-4L シャッタースピード：1/60 絞：AE フィルム：PKR PLフィルター使用 手持ち撮影 撮影地：愛知県東栄町



そのお忙しい最中に、今年の10月29日には、名古屋で開催されるキタムラ主催、蜂須賀秀紀先生とのフォトトークショーにご出演していただくことになりました。ありがとうございます。

どういたしまして。名古屋での講演は今回で3回目だと思います。私は愛知県出身なので、名古屋はなじみの深い土地ですから、私も楽しみにしていますよ。

先生の講演では質問も多いのではないかと思います。こんな質問は困るといったことはありませんか？

いえ、別にありません。知っていることなら何でも答えますよ。いつも、つつ

みかくさず話すようにしています。質問の内容がよくわからないものは困りますけど(笑)。
最後になりましたが、今後のカメラのキタムラに期待すること、希望するところがありましたらお話しください。

カメラのキタムラの店内でミニギャラリーを開かれているお店があるそうですね。これはとてもいいことだと思います。他のキタムラでもスペースを工夫して真似られてはいいでしょうか。誰でも気軽に入れる、写真を見るだけのお客さんが来られてもいい、そんなキタムラのミニギャラリーが各地にできるといいと思います。

カメラのキタムラ「第9回全国秋の彩フォトコンテスト」

今年もまた、竹内先生に審査をお願いしている「秋の彩フォトコンテスト」の季節がやってまいりましたが、今年はどういう季節かを応募作品に期待されていますか？

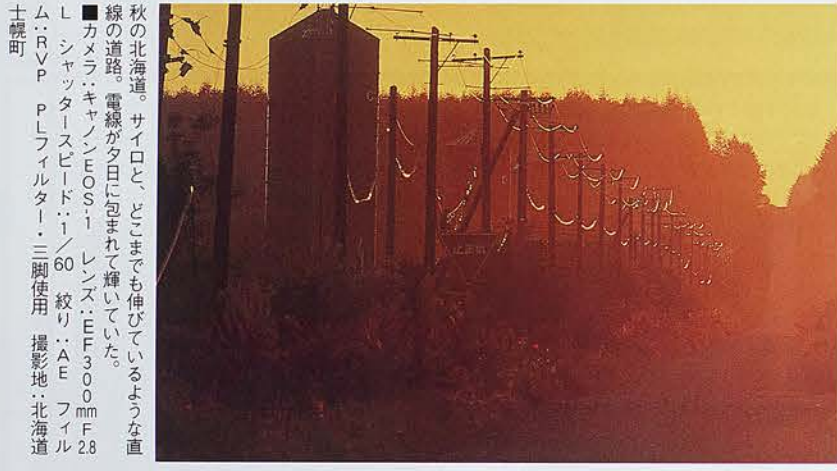
秋は紅葉の季節ですからどうしても紅

葉がメインになります。もちろん紅葉は日本の秋の特色で、外国には日本のように立派な紅葉を見ることができませんから、それはそれがかまわないのですが、日本人の繊細な観察力を活かし、紅葉以外の秋の発見もしていただきたいですね。そういうことが自分の感性を磨いていくことになるのですから。小さなキノコが寄り添っている前回のグランプリ受賞作品などは、そうした秋の発見の典型です。アマチュア作品の傑作だと思いました。

今年もまた、アマチュアらしい素晴らしい秋の発見を見せていただきたいと思えます。
お忙しいところをありがとうございます。最後に誌面を借りまして先生の作品の中から、紅葉以外の秋の作品をいくつか紹介させていただきます。また、本文中にも紹介してありますので、皆さんの作品作りの参考にしてください。



北上川の河口の晩秋の風景。ロマンの川、北上川の河口の風景は美しい。一面に広がる葦原の風景が、朝霧に包まれて美しかった。
■カメラ：キヤノンEOS-1 レンズ：EF70-200mm F2.8L シャッタースピード：1/60 絞：AE+2/3補正 フィルム：E100VS PLフィルター・三脚使用 撮影地：宮城県北上町



秋の野辺に、忘れられたように石仏が置いてあった。いや、古くからここにあって、里の守り神であった。
■カメラ：ミノルタα-9 レンズ：AF28-70mm F2.8 Sモード シャッタースピード：1/60 絞：AE フィルム：RVP 手持ち撮影 撮影地：岡山県落合町

カメラのキタムラ「第9回全国秋の彩フォトコンテスト」作品募集のお知らせ

第9回全国秋の彩フォトコンテスト

賞金・賞品総額 550万円

「年々応募作品のレベルが着実にアップしている」と審査員の竹内敏信先生からもご好評をいただいているキタムラ「全国秋の彩フォトコンテスト」。今回も紅葉をはじめ、日本の「秋の彩」を表現した作品なら何でもOKですので、皆さんの傑作・力作をふるってご応募ください。詳しくは、9月上旬よりカメラのキタムラ店頭に設置される応募用紙またはポスターをご覧ください。

キタムラのお客様が推薦する「秋の彩」撮影ポイント

ここに掲載されている撮影ポイント及び写真は第8回「全国秋の花フォトコンテスト」の入選作品以上の方々にご協力いただいたものです。

お客様からの「撮影ポイントを教えてもらいたい」の声に応じて企画しているページです。毎回好評を博しています。協力者からの撮影アドバイスを掲載していますので、参考にしてください。

説明の番号は ①撮影者 ②撮影場所 ③撮影チャンスと時期 ④撮影アドバイス ⑤交通手段

※時期はその年の気候によって変化します。事前に確認してお出かけください。
 ※掲載写真は昨年以前に撮影されたものです。現在は景観が変わっている可能性もありますので、ご了承ください。
 ※撮影する場合はエチケットやマナーをお守りください。特に撮影地の所有者や近隣に迷惑をかけないように注意しましょう。自然環境の配慮をお願いします。



第9回 全国秋の彩 フォトコンテスト

カメラのキタムラ
「第9回全国秋の彩フォトコンテスト」
作品大募集!!

今年もキタムラ「全国秋の彩フォトコンテスト」を開催いたします。紅葉をはじめ、あなたの見つけた日本の「秋の彩」を大募集。傑作・力作をふるってご応募ください。

賞金・賞品総額 **550万円**

※詳しくは、9月上旬よりカメラのキタムラ店頭に設置される応募用紙またはポスターをご覧ください。

8 ①小池 佐太郎様 ②山梨県北巨摩郡武川村 石空(いしうとろ)川 精進ヶ滝 ③11月下旬 午前11時~12時30分 ④午後はずく暗くなる 雨上がり翌日の晴れた風のある日が特によい ⑤車で中央道 須玉ICから小淵沢ICからR20で武川村へ 神代桜付近より石空川方面へ 石空川渓谷駐車場から徒歩40分




7 ①原田 敏春様 ②長野県茅野市 長円寺 ③11月上旬~中旬 夕方(夜間はライトアップされます) ④日中は夕方、逆光で撮影すると、鮮やかな紅色をとらえることができる ⑤JR中央本線茅野駅下車 車で約10分 または中央自動車道諏訪ICより車で約10分





9 ①大迫 明様 ②奈良市平城宮跡地 ③10~12月 午前5時30分~7時頃 ④太陽が逆光でゴーストに注意 日の出前にガスが沈んで町が消えて朱雀門のみが浮かび上がることも ⑤近鉄奈良線 西大寺駅下車 東へ徒歩10分





※他にも素晴らしい作品(ポイント)もありましたが、誌面の都合上割愛させていただきました。

3 ①水島 光司様 ②福島県耶麻郡北塩原村 松原狐鷹森 大沢沼 ③10月下旬 朝夕 ④朝夕の斜光線を狙いたい ⑤JR磐越西線猪苗代湖駅→車で松原湖方面 松原三叉路





2 ①井上 喜子様 ②秋田県北秋田郡阿仁町 安ノ滝 ③10月下旬 午後2時頃 ④天候により交通止めがあります ⑤田沢湖方面からR341を鹿角市方面へ→ブナ森林道を経て安ノ滝へ R341号線から車で約1時間 安ノ滝に駐車場有り





1 ①横田 悦行様 ②北海道恵庭市 白鳥の滝 ③10月上旬~中旬 午前11時頃 ④気象変化が激しいので天気の良い日を選ぶこと 滝に陽光がさすのは9時30分~11時30分でほかは陰になる ⑤JR恵庭駅下車 レンターカーかタクシーで恵庭公園線を支笏湖方面へ約30分





12 ①高倉 雄二郎様 ②熊本県阿蘇郡産山村乙宮付近 山吹水源への山道途中 ③11月上旬~中旬 午前7時30分~10時30分頃 ④日の出の太陽の昇り具合を見ながら、逆光で狙う ポイントは太陽を木立や葉で隠すとよいでしょう ポジSO 100 なら+補正が必要 ⑤九州自動車道熊本IC→R57を阿蘇方面へ→やまなみハイウェイを九重方面へ





11 ①高橋 行雄様 ②香川県大川郡寒川町 野間地区 ③11月上旬 午前10時~12時頃 ④コスモスの花が中心であれば午前中、ファミリー的なスナップなら午後シャッターチャンス多し ⑤JR高徳線 神前(かんざき)駅下車 徒歩10分





10 ①岩崎 英昭様 ②徳島県美馬郡木屋平村 剣山中腹 ③10月上旬 午前9時頃 ④白骨林に陽光が当たった時が美しくは雨天でガスがかかった時も狙目 ⑤JR島徳本線貞光駅下車→バスで剣橋→タクシーで見の越→登山リフトで西島神社から徒歩





6 ①米井 弘子様 ②群馬県吾妻郡長野原町と六合村との境付近 ③10月下旬から12月上旬 ④柿は長期間赤い実を付けていますのでチャンスは長い 柿の木を中心にして上と下から狙いたい ⑤JR吾妻線長野原草津口駅→R292号へ出て徒歩30~40分





5 ①落合 正和様 ②静岡県富士宮市猪之頭 朝霧高原 ③10月中旬 午前6時頃がよい ④逆光となるのでゴースト対策と日の出とともに霧が消えるので注意 朝霧が芝に乗って光っている時がチャンス ⑤霧が多いので長靴が必要 ⑥車で静岡方面からR139号朝霧富士宮線→井の頭小学校左折→猪之頭林道





4 ①林部 健一様 ②新潟県北魚沼郡入道村守門岳の南側守門川最上流 布引の滝 ③10月中旬 午前10時頃 ④レンズはズーム(28~200mm)が便利です。PLフィルターで絞り込んで撮影してみたい 撮影場所が狭く足元に注意 ⑤JR只見線大川川駅下車→徒歩約2時間 R252号線を只見方面へ末沢→大川川→守門川沿いを上流へ





路上観察紀行 **奥の細道** ウォッチング

〈最終回〉

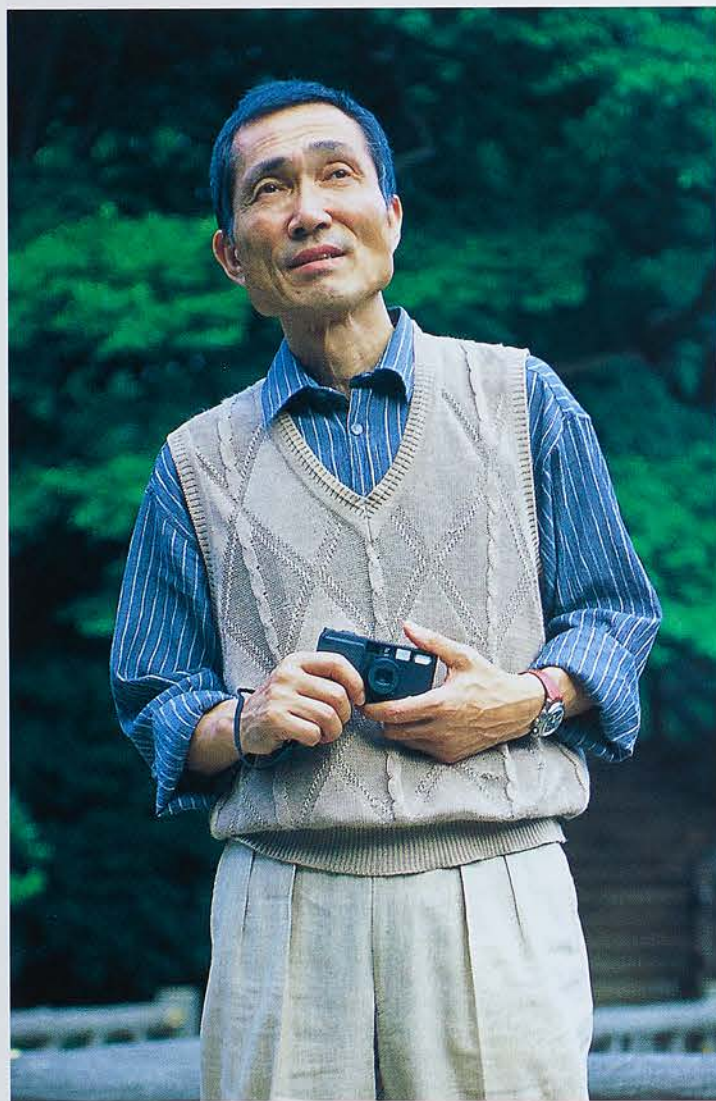
赤瀬川 原平氏

フォトライフ四季ではこれまで、路上観察学会のメンバーである林丈二氏、藤森照信氏、松田哲夫氏の皆さんに、それぞれの思いが「路上観察」のお話をうかがってきました。

「死ぬまで路上観察を続ける」とおっしゃった林氏、
「街にも遺伝子があって、古い遺伝子も残していかないと弱々しい街並みになってしまう」という警告をいただいた藤森氏、

「路上観察は仲間と一緒にやった方が、ずっと楽しい」と教えていただいた松田氏と、三人三様のお話をうかがうことができました。

最終回の今回は、路上観察学会の顔とも言える赤瀬川原平氏にご登場いただき、総括として「路上観察学会の活動の今」をうかがいました。



あかせがわ げんぺい / 1937年横浜市生まれ。画家、路上観察学会会員。ライカ同盟にも参加。1981年父が消えた(尾辻克彦名)で第84回芥川賞を受賞。1986年「路上観察学会」を結成。その他、映画「利根(勅使河原宏監督)の共同脚本、考現学研究、映画評論、ステレオ写真など、その活動範囲は多岐にわたる。「主な著書」尾辻克彦の名前で「肌ざわり」(第5回中央公論新人賞)、その活動範囲は多岐にわたる。「主な著書」尾辻克彦の名前で「肌ざわり」(第5回中央公論新人賞)、中央公論社、「父が消えた」(第84回芥川賞)文芸春秋など、赤瀬川原平の名前では「電野」(野間文芸新人賞受賞)文芸春秋、「東京路上探検記」(第3回講談社エッセイ賞)新潮社、「仙人の桜、俗人の桜」(第2回JTB紀行文学大賞)日本交通公社出版事業局、「老人力」筑摩書房など多数。



Nikon



写真力。

いい写真への憧れを、このカメラならかなえてくれる。

クリエイティブマインド



新開発の「5点測距オートフォーカス」、視認性に優れた世界初「バリブライト・フォーカスエリア」、構図決定に便利な格子線が表示できる世界初「マルチディスプレイ・スクリーン」を採用。そして「3D-マルチBL調光」も可能なスピードライトを内蔵した、AF一眼レフカメラ。F80SはF80Dの機能に、「コマ間データ写し込み機構」をプラス。

Nikon F80D

希望小売価格(税別):
●ボディ本体(ストラップ・接眼目当てDK-10付).....¥88,000
●AFズームニッコール28-80mm F3.5-5.6D(New)付¥113,000

Nikon F80s

希望小売価格(税別):
●ボディ本体(ストラップ・接眼目当てDK-10付).....¥102,000
●AFズームニッコール28-80mm F3.5-5.6D(New)付¥127,000

インターネットホームページアドレス <http://www.nikon.co.jp/photo/> ■nifty(アット・ニフティ)で「ニココン・ステーション」を開発しています。「GO SNIKON」でお気軽にアクセスしてください。
■カタログをご用意しています。機種名・誌名をご明記の上、100-8693東京中央郵便局私書箱1269号 株式会社ニココン お客様相談室 宛に請求ください。

Nikon 株式会社 ニココン 本社 100-8331 東京都千代田区丸の内3-2-3(富士ビル) ■製品に関するお問い合わせは「お客様相談室」まで。電話(03)3775-2266 FAX(03)3775-7201

KYOCERA

CONTAX T vs II



(シルバー、ブラック)

メーカー希望小売価格 160,000円(税別)
ケース、ストラップ付

- カールツァイス バリオ・ゾナー-T*30-60mm F3.7-6.7 搭載
- スタイリッシュなデザインと自動開閉式フロントカバー
- 高精度マルチバッシュ方式オートフォーカス機構
- 最高速1/1000秒を実現するダブルピストン式レンズシャッター
- 作画重視の絞り優先オートと即写重視のプログラムオート露出機構
- 軽量・高強度・極めて優れた耐腐食性をもつチタンを外觀素材に採用
- 明るく見やすいズーム連動式ファインダー機構と視度調整内蔵

お問い合わせ先
京セラ光学機器事業本部 ☎158-8610 東京都世田谷区玉川台2-14-9
☎03(3708)3114(代表)

京セラホームページ <http://www.kyocera.co.jp/>
コンタックスホームページ「CONTAX STUDIO」
<http://www.kyocera.co.jp/frame/product/optical/studio/default.asp>

作家として、アーティストとして、幅広い活動をされている赤瀬川原平氏は、2年前に筑摩書房から「老人力」という本を出版され、ベストセラーになりました。この「老人力」という本は、「老いによる物忘れ」という誰もがいずれ迎える問題を、歳を経て忘却する力、「老人力」がついたのだと、前向きにとらえたユニークな本です。この本の冒頭に「老人力」という言葉が生まれてきたエピソードとして、路

▲この植木の列を見て、小学校などで身長順の順番に並んだところを思い出した。植物にも「キラツケ」と号をかけているのだろうか。(日光)



上観察学会の話が出てきます。どうやら「老人力」は路上観察学会の活動とかかわりがあるようです。今回、赤瀬川氏に取り
路上観察学会は冗談を言い合うことが目的になっています。それは言い訳のない、本音の活動になったということなのです。
ベトナムで路上観察学会の藤森さんと私と南坊さんが合宿していたときのことなのですが、藤森さんがある朝、その日に自分がやらなければならぬことを忘れてしまったことがあったのです。ちょっとした物忘れというのには誰でも歳をとれば経験するのですが、私は学会のメンバーの中でも年上ですので、ボケるのもみんなより早かったのです(笑)。ですから他のメンバーから「ボケ老人」と言われていたわけですが、藤森さんも歳をとって私の「ボケ」に追いついてきたのです(笑)。これはマズイと言いつつも、冗談で「これはボケたのではない。歳をとって忘却する力、老人力がついたのだ」と言う。それでみんなが大笑いしたこと



▲横断歩道の道路標識と宅急便の看板が並んでいる光景は珍しい。子供と一緒に動物にも注意をうながしているように見える。(石巻)

材させていただくにあたって、まずこの「老人力」と路上観察学会の関係からうかがうことにしました。

があるのです。それから仲間の間で「老人力」という言葉を使うようになったわけです。

「もともと路上観察学会には「老人力」という言葉を生み出す土壌のようなものがあります。プラブラと歩いて、役には立たないけれど面白いものを見つけていく、言ってみれば徘徊老人のようなことをやっているんです(笑)。このような活動は用事を持っている人にはできないことです。ほとんどの人はなんらかの目的を持って歩いています。用事を持たずに歩いているのは子供と老人くらいですね。老人は世の中に対して具体的な生産をしません。路上観察学会もそうなんです。別に何かを生産しているわけではないです。目的意識もありません。何の機能性もないんです。もちろん、それが結果として本になって、皆さんに楽しんでいただいているというところはあるのですが、それはあくまで結果として、路上観察をしていながら、そのことを意識しているわけではありません。好き勝手に歩いて夜になれば宿に入ってご馳走を食べて酒を飲む。ちょっと酒が入ると冗談ばかり言っている。みんな冗談やパロディや言葉遊びが好きなんです。



▲この路上物件の創造者は、大石田の左官職人佐藤金太郎さん。その独特な作品が雪に埋もれて楽しそうだ。(大石田)



▶車止用に置かれていたタイヤ。タンカ三兄弟なごめタイヤ三兄弟。(仙臺町)

いつも冗談ばかり言い合っているという路上観察学会も、発足した当初は考現学を意識した真面目な目的があったそうです。それがいつのまにか冗談を楽しむような活動になってしまったのですが、赤瀬川氏の話がうかがっていると、現在の路上観察学会では、「冗談」が重要な意味を持っているようです。

考現学という学問は大正時代からあるのですが、考古学が過去の遺物を研究するのに対し、考現学は現在の事物を客観視して研究する学問なんです。一見すると日常の何でもない事物も、ちょっとめくると何かが出てくる。最初はそうした問題に我々も真面目に取り組んでいたのです。ところが活動を続けていくうちに、少しづつ、まあいいやとなってきまして

(笑)、今では冗談を言っていないとできなくなってしまう(笑)。
冗談というのは構えた人や隙がない人には言えません。人間は意表をつかれたときに笑いますし、思わぬ事に笑うわけですが、この思わぬ事というのはハリラックスしていないと出てこない。構えていては出てこないのです。機能性が求められる政治や経済の世界では、冗談は多くの場合、テクニクになっています。しかし私達の路上観察ではそれが目的になっっているんです。街をプラブラと歩きながら冗談を言い合う、そのことが純粹に楽しいから続けているのですね。
例えばパチンコで言うと景品をもらうという目的があるので、理屈で考えれば景品ほしさにパチンコに通っていることになりません。しかし、本当のところは玉がチヨロチヨロと穴に入っていくところが楽しい、だからまたパチンコをしたく

▼私がこの看板の物件につけたタイトルは「公私混同」。誰に何を警告しているのだろうか。見れば見るほど不思議だ。(黒羽)



なるのだと思います。パチンコをする本当の目的は、玉を目で追いかける楽しさの方であって、景品をもらうというものは、実は言い訳ではないのかと思うのです。そういう意味では今の私達の路上観察には言い訳がなくなりました。本音の活動になっているんです。



▲「ぼく」という店の「ぼ」が脱落して「く」だけが残っていた。経営が苦しいのだろうか。(酒田)

これまで取材させていただいた林さん、藤森さん、松田さんは、三人ともに、そのお話の中で、「路上観察を行うことで、もの見方が変わる」ということをおっしゃっていました。この路上観察ともの見方の変化について、赤瀬川氏にもうかがってみました。

路上観察には「見つける」という宝探しのような面白さがあるのです。路上観察の活動をはじめた当初、カルチャーセンターなどで講演をした後で、集まってい

ただいた皆さんと実際に路上に出て観察をしたのです。とはいえ急には面白い物件は見つかりません。しかし街中を観察しながら歩いているだけで、皆さんが面白いものを見つけようという意識を持って歩いたことがないので、面白いらしいのですね。

私自身も街を観察する面白さを教えてもらい、もの見方が変わった経験があるのです。以前、林丈二さんがブロック塀を観察すると言うので、つき合ったところがありました。ある区画を歩きながらブロック塀だけを見てまわるわけですが、たまたまそこは新開発された地域で街並

◀古壁に不思議な形の染みが二本並んでいた。それぞれの染みに重なって雨樋があったらしいのだが、何だか室町時代の水墨画のようにも見える。(日光)



▲自転車と長く伸びた草が仲睦まじく寄り添っている。コソコソと何かを話し合っているようにも見えて面白い。(飯坂温泉)



◀石巻で見つけた「植物ワイパー」の物件。林文二さんはなぜこのよさをわかってくれないのだろう。(石巻)



▶止水栓のまわりに緑が生えて、緑の金環食のようだよ。緑環食かな？ 千住



◀富士山の形のガードレール。象潟なので、もしかすると鳥海山かもしれない。(象潟)

「本音」の観察は各地の路上で反応したよ
うです。
私は絵描きですから、自然と絵的な痕跡のあるものや、視覚的に面白いものに目がいつてしまいます。今回の奥の細道でも、そうした物件が多く目にとまりましたね。もちろん自然にできたものから、見立てが多くなります。たとえば千住では止水栓のまわりに草が生えていたんです。真上から見ると、それが止水栓の緑の金環食に見えるんですね。象潟では富士山のように見えるガードレールもありました。特に止水栓の金環食の方は、もちろん偶然にできたものなのですが、それだけに余計に面白と思う

芭蕉の歩いた道を私達が研究しているのではないかと誤解されている方もいるようですが、これは言いがかりなんです(笑)。私達は別に芭蕉の研究者ではないわけで、路上観察は街の中の人間の営みや痕跡を横から眺めているのですから、自然の中ではできません。しかし街ならどこでもいいかというところ、それでもなく、少し古い街の方が面白いものがあるんです。それで東海道や奥の細道を歩いているだけなんです。無目的に歩くことの大義名分にすぎません。しかし今後もしチャンスがあれば大義名分をいただきます(笑)、冗談の好きな仲間達と歩き続

このように自分の感じたものを記録しているわけですから、中には私の撮ったものを他の人に評価してもらえないこともあるんですよ。たとえば石巻では野生の草が風に煽られたんでしようね、後ろのトタン扉にワイパーのような跡をつけていたんです。これは気をつけて観察しているところ、どこでも見られるものなのですが、私は以前、このとても大きなものを見たことがあるんです。それが面白くて私はこうした物件を「植物ワイパー」と命名したんです。しかし林さんは「なんだあんなもの」と言って全然認めてくれない(笑)。
赤瀬川氏に今後の路上観察学会の活動をおうかがいしたところ、「奥の細道」以降は今のところ、これといった計画は立てていないという返事をいただきました。

4回に渡って連載させていただいた「路上観察紀行」奥の細道「ウォッチング」。ひと味違った写真の世界はいかがでしたでしょうか。カメラのキタムラでは今後読者の皆さんに、写真の楽しみ方を広げる新しい提案や紹介を、積極的にしていこうと考えております。最後になりましたが、連載中、「ご多忙にもかかわらず、快く取材に応じていただいた路上観察学会の皆さんに深く感謝したいと思います。ありがとうございます。」ございました。

「老人力」の話から入ったためでしょうか、「歳をとったから」と何度かおっしゃっていた赤瀬川氏ですが、「別に路上観察は老人だけがやりなさい、というわけはありませんよ」と笑いながらおっしゃいました。「冗談を言い合いながら、ただブラブラと歩くだけ」という学会の皆さんのその冗談の一つ一つが、メンバー一人一人のエネルギーな活躍を支えているようにも思えました。



▲岩沼で見つけた不思議な物件。後ろにある点々は何だろう。コビトたちへの「止まれ！」だろうか。(岩沼)

▼酒田で見つけたキャバレーの壁面。化粧をおとしたホステスを思わせる。(酒田)



路上観察の場合は優れた写真技術を競うわけではありませんから、通常の風景写真とはまったく違うものです。自分が面白と思うものを見つけて、それを撮るわけですから、これをこう撮ればいいというセオリーがありません。それだけにオリジナリティーが出やすいんです。これは、写真を撮りはじめたビギナーがよく陥りやすいと思うのですが、作例があって、それに合わせて撮り、そのことだけに満足していると冒険心が失われていって、写真が面白くなくなってしまうんです。作例のない路上観察は最初から冒険で、自分自身が作例を作っていかなければなりません。そうした活動を続けていくと、風景を見る視線も変わってきて、たとえば新しいアンクルや新しい被写体の発

赤瀬川氏は新しいものの見方を教えてくれる路上観察が、例えば風景写真の撮り影などにも影響を与えることがあるのでは、とも言います。

冒険心を失うと写真から面白味が失われてしまいます。路上観察には作例がありませんから、最初から冒険なのです。赤瀬川氏は新しいものの見方を教えてくれる路上観察が、例えば風景写真の撮り影などにも影響を与えることがあるのでは、とも言います。面白く思うものを見つけて、それを撮るわけですから、これをこう撮ればいいというセオリーがありません。それだけにオリジナリティーが出やすいんです。これは、写真を撮りはじめたビギナーがよく陥りやすいと思うのですが、作例があって、それに合わせて撮り、そのことだけに満足していると冒険心が失われていって、写真が面白くなくなってしまうんです。作例のない路上観察は最初から冒険で、自分自身が作例を作っていかなければなりません。そうした活動を続けていくと、風景を見る視線も変わってきて、たとえば新しいアンクルや新しい被写体の発

みんな歳をとったので、冗談が目的になってきたと笑う赤瀬川氏。しかしひとたび路上に立つとアーティストとして、またトマンソンの提唱者として、路上に造形を見つけたです臭覚の鋭さは失われていません。今回歩かれています「奥の細道」でも、赤瀬川氏の



▶芭蕉と曾良の像。二人はここ本海合から船に乗って最上川を酒田へ下った。吹雪で雪女に抱きかかえられ、まんざらでもなさそうに見える。(本海合)



▲地球儀かと思ったら、星座が配置されているので天球儀らしい。ほかでは見ないので、この学校の一品制作。まるで宇宙の鳥籠だ。(石巻)

コニカ賞 全部門共通 賞金3万円と楯(10名)

- 「水辺の妖精」古平文男(北海道三笠市)
- 「夕日に照らされて」鈴木 徹(北海道紋別郡)
- 「春の休日」菅原甲一(岩手県一関市)
- 「夜華の競演」高橋 寿(秋田県湯沢市)
- 「岡の上のさくら」応時華(長野県北佐久郡)
- 「上野気分、これからの風景」廣田光前(滋賀県東浅井郡)
- 「春の春」岡原ひろし(京都府亀岡市)
- 「春の風」米田定雄(奈良県大和高田市)
- 「萌えいでる新芽」金島圭子(岡山県津山市)
- 「愉快的仲間」大高久昌(愛媛県伊予三島市)

佳作 賞金1万円と楯

リバーサルプリント 桜の部(50名)

- 北海道 佐藤美徳(帯広市)「丘の桜」 平澤邦雄(函館市)「夜桜」
- 青森県 清野義弘(弘前市)「春千本」 藤林哲夫(弘前市)「堀に映える花びら」 鹿内 豊(青森市)「桜降る」 猪股 悟(黒石市)「春の宵」
- 宮城県 中畑俊雄(仙台市)「幽玄の中に」 小野寺昌也(宮城郡)「舞う桜」
- 秋田県 坂本宏之(仙北郡)「春の虹」 佐々木利和(秋田市)「春爛漫」
- 福島県 高橋俊春(福島市)「月あかり」 溝口勝彦(福島市)「奥山の桜花」
- 茨城県 桑田 清(高萩市)「春香漂う」
- 栃木県 小宮良治(足利市)「落日」
- 群馬県 岡部修一(太田市)「春暖」
- 埼玉県 佐藤憲二(本庄市)「流花」
- 東京都 丸山 進(東村山市)「春爛漫2」 辻 裕司(中野区)「春の宵」
- 山梨県 尾崎清輝(南都留郡)「シルエット」
- 新潟県 原 健一(西蒲原郡)「夕春(ゆうしゅん)」
- 長野県 林部正彦(長野市)「花びら」
- 岐阜県 桜井栄三郎(各務原市)「夕暮麗(ゆうぐらみん)」
- 静岡県 竹山征伸(浜松市)「雨上り」 土屋敏彦(裾野市)「朝の光」

リバーサルプリント 一般の部(30名)

- 愛知県 日比野義孝(春日井市)「春爛漫」 畔柳 栄(岡崎市)「霧雨の朝」
- 滋賀県 桑原達夫(彦根市)「月光」 原 久夫(草津市)「湖畔にて」
- 京都府 西川 勲(京都市)「春景」 小川憲一(綴喜郡)「春、移る」
- 大阪府 中出雅士(泉南市)「春爛漫」
- 奈良県 大迫 明(奈良市)「風に舞う」
- 和歌山県 和歌山 和歌山 和歌山 和歌山 和歌山
- 鳥取県 武田 清(大原郡)「春の雪」
- 岡山県 大島敏哉(岡山市)「春の訪れ」
- 広島県 高橋良博(福山市)「宵桜」 原田今朝弘(広島市)「紅い桜」
- 山口県 小田昭雄(大津郡)「こすえの春」
- 徳島県 松村俊憲(板野郡)「霧雨の情景」 阿部啓三(徳島市)「山雲の老桜」 西條英史(麻植郡)「婆の春」 大林義治(徳島市)「青空へ」 田中利彦(徳島市)「春光」
- 愛媛県 岡本一志(伊予市)「春映」
- 高知県 中島健蔵(高知市)「満天のしだれ桜」 横田康治(高知市)「春暉(しゅんき)」 竹森雅孝(吾川郡)「夢桜」
- 福岡県 柴田恭輔(福岡市)「花の宴」 内山万寿夫(浮羽郡)「落花」
- 長崎県 松本 誠(西彼杵郡)「惜春」

ネガカラープリント 一般の部(20名)

- 福岡県 寺田 隆(福岡市)「春の光景」 渡辺和雄(福岡市)「たくまき老木」
- 佐賀県 菅 俊裕(佐賀郡)「春の滝登(アンニユ)」
- 宮崎県 三輪誠治(延岡市)「春のドライブ」
- 北海道 庄司伸康(苫小牧市)「カタクリの咲く丘」
- 青森県 江戸 奈美子(青森市)「みずばしょう」 成田敏春(八戸市)「春うらら」
- 宮城県 熊倉康文(仙台市)「BLUEな休日」
- 福島県 渡辺政一(福島市)「春雪」
- 山梨県 三井孝司(中巨摩郡)「春のキャンパス」
- 長野県 唐沢 豊(上伊那郡)「残雪に咲く」
- 新潟県 福月 昭(新潟市)「菜の花の水辺に化粧」
- 愛知県 寛 茂(安城市)「想い出の一輪」
- 三重県 寺本美香(四日市市)「凛として」
- 岡山県 片岡正志(吉備郡)「霜の造形」
- 広島県 内田泰吉(福山市)「水面に映えて」
- 山口県 広田和夫(宇部市)「深山(まやまのけ)」
- 鳥取県 山下邦都(益田市)「高原の春」
- 香川県 瀧田れい子(高松市)「春をのせて」 穴吹 至(高松市)「春宵(しゅんしょう)」 橋本鉄三(高松市)「春のいざない」
- 愛媛県 石原鏡子(西条市)「陽春の光」
- 高知県 横山幸代(高知市)「早春の雨」 海地和代(土佐市)「水辺の春」

ネガカラープリント 桜の部(20名)

- 北海道 むらうちかつお(山越郡)「梅の丘」 及川美弥子(函館市)「日曜日の朝」
- 青森県 小井田洋子(八戸市)「お涙に想う」
- 山形県 遠藤 博(米沢市)「ピンクジュータンの夜」
- 神奈川県 近藤幸示(大和市)「花の妙」
- 静岡県 杉浦芳男(浜松市)「赤い桜」 曾布川 順子(浜松市)「富士桜」 鈴木茂子(浜松市)「春うらら」
- 鈴木信子(周智郡)「ポタン桜」
- 愛知県 近藤文裕(岡崎市)「光のなで(No.1)」
- 奈良県 福田邦男(磯城郡)「清流の春」 南本 健(磯城郡)「五月(さつき)の水辺」 有吉信弘(奈良市)「春を見つめて」 楠田光信(福原市)「宵牡丹」
- 岡山県 松葉 巖(笠岡市)「すずらん」
- 広島県 実森義光(福山市)「小さな草原」
- 山口県 木戸正志(下関市)「早春好日」 坂井 譲(防府市)「春彩」 田中正司(萩市)「雪椿」
- 愛媛県 中矢敬二(松山市)「春の便り」 難波江 成明(西条市)「早春」

リバーサルプリント 一般の部(20名)

- 北海道 庄司伸康(苫小牧市)「カタクリの咲く丘」
- 青森県 江戸 奈美子(青森市)「みずばしょう」 成田敏春(八戸市)「春うらら」
- 宮城県 熊倉康文(仙台市)「BLUEな休日」
- 福島県 渡辺政一(福島市)「春雪」
- 山梨県 三井孝司(中巨摩郡)「春のキャンパス」
- 長野県 唐沢 豊(上伊那郡)「残雪に咲く」
- 新潟県 福月 昭(新潟市)「菜の花の水辺に化粧」
- 愛知県 寛 茂(安城市)「想い出の一輪」
- 三重県 寺本美香(四日市市)「凛として」
- 岡山県 片岡正志(吉備郡)「霜の造形」
- 広島県 内田泰吉(福山市)「水面に映えて」
- 山口県 広田和夫(宇部市)「深山(まやまのけ)」
- 鳥取県 山下邦都(益田市)「高原の春」
- 香川県 瀧田れい子(高松市)「春をのせて」 穴吹 至(高松市)「春宵(しゅんしょう)」 橋本鉄三(高松市)「春のいざない」
- 愛媛県 石原鏡子(西条市)「陽春の光」
- 高知県 横山幸代(高知市)「早春の雨」 海地和代(土佐市)「水辺の春」

入選 全部門共通 記念品(3千円相当) (150名)

- 北海道 今井雅博(札幌市)「春夢」
- 青森県 西村礼能留(八戸市)「春の奏者たち」 成田 美(弘前市)「水面桜」 工藤雅巳(弘前市)「花びらジュータン」
- 岩手県 三河克敏(岩手郡)「春をまつ」 巖若正克(岩手郡)「早春の精」 武居節子(一関市)「小春日和」
- 宮城県 今野英二(桃生郡)「早春」 熊谷利昭(仙台市)「風香る花畑」 鈴木和人(加美郡)「桜爛漫」 門田勇憲(遠田郡)「水辺の貴婦人」
- 秋田県 神尾さゝ(横手市)「雨にぬれて」 五十嵐清光(平鹿郡)「花満開」 織田義弘(平鹿郡)「春の彩り」 川村康之(湯沢市)「早春の息吹」 森合清通(秋田市)「新緑湖春」
- 山形県 石山正浩(米沢市)「満天の桜」 渡部 浩(山形市)「春陽の頃」
- 福島県 佐々木富久江(郡山市)「観桜一本」 田中穂積(伊達郡)「宵桜」 渡邊 稔(福島市)「幽幻桜」
- 茨城県 佐藤正明(鹿嶋郡)「さくらが咲いた」 成田俊夫(取手市)「水辺のワスレナグサ」
- 栃木県 三田 亨(足利市)「春風に舞う」
- 群馬県 小沢 光明(甘楽郡)「桜の頃」 工藤剛正(富岡市)「ピカピカの一年生」 大谷木 春男(高崎市)「春雨情」 巻島芳明(太田市)「桜花の流れ」
- 埼玉県 手嶋林太郎(大垣市)「桜雨」 川原雅一(本巣郡)「春の風景(しゅんけい)」
- 静岡県 高野好史(引佐郡)「菜の花への訪問者」 佐野恵子(富士市)「花波」 鈴木邦明(浜松市)「晴間」
- 愛知県 高野 清(一宮市)「紫に心引かれて(B)」 瀧本文江(上尾市)「夜空に映える」 町田文一(飯能市)「樹齢130年の藤」
- 千葉県 奥田真純(柏市)「桜堤静影」
- 東京都 渡辺 守(板橋区)「春艶」 小坂善男(北区)「サクラとポピーと青空」 向山佳子(中野区)「都会の桜」 谷口勝太郎(即田市)「春爛漫」 小室三喜雄(足立区)「桜咲く頃」
- 山梨県 植木誠之助(山梨市)「山あいの春」 名取裕子(韮崎市)「花の舟」
- 長野県 森 雄吉(長野市)「山里のさくら」 遠山達雄(長野市)「夜空に映える」 中沢和幸(長野市)「淡梅」 菅沼春彦(飯田市)「駒つなぎの桜」 小山敏子(長野市)「春を待つ」 小川敏子(長野市)「春の夜」 SURASAK PHROMROJ(松本市)「SPRING NIGHT」
- 新潟県 志賀野 修市(上越市)「茗荷の花」 大堀 真(上越市)「春のうらら」 中澤 勝(柏崎市)「春風」 駒形政則(白根市)「僕の春」 亀山一男(中蒲原郡)「楢二輪」 藤井正樹(南蒲原郡)「白い妖精」
- 岐阜県 田中延三(中津川市)「里の春」 若手浩徳(恵那市)「夜桜」 柴田高徳(恵那市)「たんぽぽ」
- 石川県 吉村省二(明石市)「智恩院」 児島信行(姫路市)「桜花爛漫」
- 奈良県 瓜坂元一(大和高田市)「霧霽爛輝」 梅本秀明(桜井市)「光芒」 中西史郎(磯城郡)「杜若」 佐々岡重嘉(宇陀郡)「霧・春景」 玉田武重(吉野郡)「待ちわびて」
- 鳥取県 西村真明(東伯郡)「影絵」 城下 進(米子市)「春の校庭」
- 島根県 吉岡直樹(隠川郡)「早春」 石橋省三(益田市)「夕暮れの大平桜」
- 岡山県 岡崎義昭(岡山市)「可憐」 黒瀬邦彦(上房郡)「春を告げる」 吉原 元(倉敷市)「薄暮の巨桜」 日和弘子(勝田郡)「黄昏の頃」 猪 主計(新見市)「桜泡だつ」 林かつひろ(東浅井郡)「春のリズム」 中谷愛子(近江八幡市)「桜の花」
- 京都府 梅原 勇(京都市)「春の訪れ」 片桐克己(京都市)「虹の橋」 北原正太郎(城陽市)「春彩」
- 大阪府 松本浩和(八尾市)「散りて咲く」 松本陸男(東大阪市)「ポタン」 源野 稔(大阪市)「スイン」 団野 隆(枚方市)「花かげ」 石田一智(寝屋川市)「残り花」 東山幸雄(八尾市)「五月晴れ」 塚崎啓明(松原市)「落花流紋」
- 兵庫県 安見 武(神戸市)「老樹に映える」 坂本忠俊(姫路市)「春暉」 高橋秀彰(加古川市)「桜の樹の下にて」 小林俊彦(板野郡)「霧の翠波高原」
- 阿部啓三(徳島市)「青空への飛翔」
- 香川県 田岡三豊(高松市)「ポピー」 上田正彰(小豆郡)「プラムの花はオリーブの根に」 渡邊泰平(大川郡)「サンライズフラワー」 田中のぶた(三豊郡)「落花」
- 愛媛県 野村良美(伊予三島市)「桜まつり」 尾池吉則(伊予三島市)「落花」 山崎忠雄(松山市)「春快晴(はるかいせい)」 浅野義昌(松山市)「早春」 石橋照子(伊予郡)「春香(しゅんか)」 峯崎卓也(越智郡)「瀬戸内に春が来た」
- 高知県 横山幸代(高知市)「山里の春」 田中 稔(幡豆郡)「星影」
- 福岡県 山崎義昭(岡山市)「可憐」 黒瀬邦彦(上房郡)「春を告げる」 吉原 元(倉敷市)「薄暮の巨桜」 日和弘子(勝田郡)「黄昏の頃」 猪 主計(新見市)「桜泡だつ」 林かつひろ(東浅井郡)「春のリズム」 中谷愛子(近江八幡市)「桜の花」
- 京都府 梅原 勇(京都市)「春の訪れ」 片桐克己(京都市)「虹の橋」 北原正太郎(城陽市)「春彩」
- 大阪府 松本浩和(八尾市)「散りて咲く」 松本陸男(東大阪市)「ポタン」 源野 稔(大阪市)「スイン」 団野 隆(枚方市)「花かげ」 石田一智(寝屋川市)「残り花」 東山幸雄(八尾市)「五月晴れ」 塚崎啓明(松原市)「落花流紋」
- 兵庫県 安見 武(神戸市)「老樹に映える」 坂本忠俊(姫路市)「春暉」 高橋秀彰(加古川市)「桜の樹の下にて」 小林俊彦(板野郡)「霧の翠波高原」
- 愛知県 寛 茂(安城市)「想い出の一輪」
- 三重県 寺本美香(四日市市)「凛として」
- 岡山県 片岡正志(吉備郡)「霜の造形」
- 広島県 内田泰吉(福山市)「水面に映えて」
- 山口県 広田和夫(宇部市)「深山(まやまのけ)」
- 鳥取県 山下邦都(益田市)「高原の春」
- 香川県 瀧田れい子(高松市)「春をのせて」 穴吹 至(高松市)「春宵(しゅんしょう)」 橋本鉄三(高松市)「春のいざない」
- 愛媛県 石原鏡子(西条市)「陽春の光」
- 高知県 横山幸代(高知市)「早春の雨」 海地和代(土佐市)「水辺の春」

カメラのキタムラ 第8回全国春の花フォトコンテスト

入賞作品発表!



応募総数 約19,000点

主催：カメラのキタムラ 協賛：コニカ株式会社
第8回「全国春の花フォトコンテスト」に、今年もたくさんのご応募ありがとうございました。約19,000点の応募総数の中から見事に入賞された方々の作品を、ここに発表させていただきます。



総評：毎年レベルが上がってきており、大変楽しみなフォトコンになっています。今回は特に、桜以外にバリエーションが多かったこと、また、ワイドレンズを上手に使用している作品が多かったことなどが印象に残りました。また、光の使い方もレフ板を使用していたり、半逆光を利用したりといった工夫が見られます。これほどレベルが高いフォトコンテストになりますと、上位に入賞するためには、いかに自分にしか撮れない写真を撮るか、ということが重要なポイントになり、それはアングルやシャッターチャンスの問題になってきます。ですから、今回の審査では、こうしたアングルやシャッターチャンスに独自性が見られる作品が上位に入賞しました。



審査員 三好和義氏

みよし かすよし ●1958年徳島生まれ。東海大学文学部卒業。'86年木村伊兵衛賞を最年少で受賞。写真集は「タチヒ伝説の楽園」「美しい日本の四季」「ほくのふるさと阿波吉野川」、ユネスコの依頼で撮りおろした「日本の世界遺産」「和の楽園～日本の宿」(以上小学館)など多数。最新刊は「屋久島」(小学館)。また、大阪、九州、パリ、ニューヨークで屋久島の大がかりな写真展を開催予定。



今回の審査風景

グランプリ 全部門共通 賞金30万円と楯(1名)

「空に向かって!」 岡口 初代 (大阪府大東市)

寸評：アングルを工夫して下から狙い、半逆光で花びらの透明感を出し、縦位置で空間に広がりを与えています。ワイドレンズが効果的に使われていて、空の雲に春らしい風情がよく出ています。

準特選 賞金10万円と楯

リバーサルプリント・桜の部(4名)

- 「落花 成田 実」(青森県弘前市)
- 「競い咲く」古谷重幸(広島県広島市)
- 「春爛漫の池」安野茂子(高知県高知市)

リバーサルプリント・一般の部(4名)

- 「越前海岸に咲く」大南栄男(福井県敦賀市)
- 「梅の園」北浦 徹(奈良県桜井市)
- 「杜若」中西史郎(奈良県磯城郡)
- 「青春・夢色」北代れい子(高知県中村市)

ネガカラープリント・桜の部(4名)

- 「桜がいっぱい」三宅まろ(千葉県松戸市)
- 「春」塚原宣昌(長野県長野市)
- 「春月」藤永祐史(山口県長門市)

ネガカラープリント・一般の部(4名)

- 「春に咲く」古田忠夫(愛知県名古屋)
- 「春の日ざし」工藤剛子(山口県下松市)

おかくち はつよ/1960年生まれ。以前よりコンパクトカメラで記念写真などを撮っていましたが、大阪花博を機に一眼レフカメラを購入し、主に滋賀県や奈良県を中心に、しつとりとした花のある風景写真を撮っています。受賞歴：「近畿は美しくフォトコンテスト」特別賞、カメラのキタムラ「第7回子ども&赤ちゃん すくすくフォトコンテスト」入選、フジフィルム「大伸ばしフォトコンテスト動物の部」銀賞など。



特選 賞金20万円と楯

リバーサルプリント 桜の部(2名)

- 「春こぼれる」大平光徳(青森県黒石市)
- 「友達」吉岡直樹(島根県隠川郡)

枝垂れ桜をワイドレンズを使い、思い切ったアングルでダイナミックにとらえています。枝の模様が花びらに当たった光のアクセントも効果的です。

リバーサルプリント 一般の部(2名)

- 「梅香」春山鉄夫(群馬県太田市)
- 「ポピーの丘」福迫勇二(鹿児島県姶良郡)

普通は逆光で撮り、ゴーストの光を切ってしまうところを、逆にゴーストを活かして撮った、技術的にレベルの高い作品です。

ネガカラープリント 桜の部(2名)

- 「春の大阪城・公園」向井 寛(兵庫県川西市)
- 「小さな春見つけた」塩田雅雄(香川県観音寺市)

夕暮れ時の空のコントラストが春の雰囲気をよく出しています。ライトアップされた大阪城や白灯りの効果的だと思います。

ネガカラープリント 一般の部(2名)

- 「カリフォルニアポピー」千馬漢生(愛知県尾張旭市)
- 「大モクレンと青空」紅露儀一(徳島県阿南市)

マクロの世界でパステル調の美しい世界を作りあげた絵画的な作品です。水滴の使い方など、計算し尽くされた作品です。

OLYMPUS
人から発想します。オリンパス



ミューで撮ろうと決めました。

「撮れた」を確かめられる、安心のVF機能。



新登場



μ[mju:]ZOOM 140VF
希望小売価格(税別) ¥69,000 (リモコン/本革ケース・ストラップ付)

PENTAX



世界初!『光っておまかせプログラム』搭載。
超小型軽量・リモコン付AF一眼、デビュー。

光っておまかせ。



MZ-7

希望小売価格(税別) ●MZ-7ボディ ¥67,000円
●MZ-7 FAズーム28mmF3.5~80mmF5.6付 ¥93,000円
●MZ-7 FAズーム35mmF4~80mmF5.6付 ¥89,000円
※この広告で使用しているストラップは別売品です。

旭光学工業(株)・ペンタックス販売(株)
◎この商品のカタログはペンタックスのホームページでご覧いただけます。http://www.pentax.co.jp/
◎カタログご希望の方はハガキで、必ず機種名を明記のうえ、〒100-8692東京中央郵便局私書箱895号ペンタックス販売(株) 宣伝部へ。
◎製品についてのお問い合わせは、お客様相談室へ。03(3572)6479

SIGMA



OUR
WORLD

肉眼では、遠い、小さな対象も、間近に引き寄せれば発見があるのだ。アリゾナにて。
Ben Simmons / 1952年、アメリカ・ジョージア州生まれ。フロリダ大学で写真を学ぶ。その後、同大学をはじめ、各種の学校で講師として写真を教える。1982年にフォトジャーナリストとして来日、独自の視点で日本を紹介した写真集を出版するなど、広範な創作活動を展開している。
撮影データ: シグマ APO 50-500mm F4-6.3 EX RF HSM、1/125秒、F6.3

ベン・シモンズが世界を撮ったとき、手にしていたレンズはシグマだった。



生態系の実験施設、バイオソフィア2。巨大な建築物のガラス面を磨く男の、登山家のような動きにシグマで迫った。標準から超望遠までカバーする高倍率ズーム。トリプルカム内焦方式の採用でズーム倍率10倍を実現。SLD(特殊低分散)ガラスの使用で色収差を良好に補正。7群ズーム方式により、全域で高性能を発揮。HSMの搭載で500mmの超望遠側でも瞬時にAFが可能。三脚座にマグネシウム合金を使用することで、軽量化を図っています。さらに別売りのAPOテレコンバーターEXの装着で1.4×で140-700mm F7.3-8.8、2×で200-1000mm F10.4-12.6のマニュアルフォーカスレンズとして使用できます。

●AF希望小売価格(税別): 162,000円。
ケース、パーフェクトフード、ショルダーストラップ付、三脚座組込み
シグマSA用、キヤノンEOS用、ニコン用はHSM仕様
ミノルタA用、ペンタックス用はボディ内モーター駆動

標準から超望遠までを1本でカバー、高倍率・軽量を実現した望遠ズームレンズ。

SIGMA APO 50-500mm F4-6.3 EX RF HSM

お問い合わせは、株式会社シグマ 〒201-8630 東京都狛江市若戸南2-3-15 tel. 03(3480)1431まで。シグマ ホームページアドレス http://www.sigma-photo.co.jp

あなただけの“映像の秋”を創ろう!

めざせ!
映像
プロデューサー

POINT 2

もうひとつ大切なポイント
は被写体が太陽に対して順
光になるのか逆光なのか?といった光
線の状態を掌握することです。(例えば、
ちよつと象徴的に撮ってみようという狙
いのカットなら逆光でも可能ですが、息
子の全力疾走をばっちり撮りたいシー
ンだったら順光の方が何かといいでしょう。)



POINT 1

まずは、コンテに基づいてそれぞれの
カットの撮影場所を確定していきます。
この時、大切なのはカメラポジションの選定です。(ロ
ーアングルか? 高い位置からか? 脚立は準備す
べきか? など本番当日の混雑状況などを加味し
て検討します。)

撮影準備①であな
ただけの映像コンテ
ができました。これ
であなたはこれから
つくり出すご自
分の作品の全体像が
かなりハッキリ見え
てきたと思います。
実はコンテを作って
いて気がつかった事と
思いますが、このコンテを完成させる為には、撮
影場所等の事前調査が不可欠なのです。これを業
界ではロケーションハンティング、略して“ロケハ
ン”と呼びます。大した事ではありません。本番日
を迎える前の簡単な下調べです。頭の中だけでな
く現場に行って初めて気が付く事がいろいろとあ
るものでとても大切なステップです。



撮影準備編② ロケハン(下見)を実施しよう!

“映像の秋”を創ろう!

STEP 1

撮影準備編

撮影準備編① コンテ(映像の設計図)を作ろう!

ただ漫然と撮影するのではなく、ちよつとした
準備と工夫をするだけで、映像との付き合い方が
今までとは全く違ってきます。この撮影準備で大
切なポイントは、これから創ろうとする作品の全
体像をきちんとイメージする事であり、
そのためには映像全体の設計図ともいう
べき「コンテ」を作ることをご提案します。

この左側のコーナーは、「撮影メモ」
で、撮影する際の具体的な方法、
イメージ、注意点といったデー
タを書き込んでおきます。

- 書き込んでおくべきと役立つデータには
次のようなものがあります。
- カメラポジション
- 使用するレンズ
- 必要な備品(脚立など)
- 太陽光線(順光or逆光)
- 撮影する時間

2000 太郎 8才 秋の大運動会

カメラの位置と太郎の 視線にズーム		Na いよいよ明日は大運動会 わくわく太郎と眠りに いそいそと準備を しよう?	10"
壁に映る映像 カメラは子供部屋の床から ゆっくりズームアウト		♪ ME おたけな おたけな音楽	15"
カメラが走り回り パニックを演出		Na 太郎がバレーボール をいそいそと かたかたしています	30"
時計 時計 カメラは固定		♪ 会場の子供たちと おたけな音楽	10"
楽しいフナタム 全員ジャンプと各人の 笑顔撮影			30"
(ママのカメラマン) この動きもカメラで 追いかける 必ず三脚を立てよう!		Na(ママ) 10分と太郎の準備は おそろい おそろい おそろい	30"
カメラは固定 おたけな映像を 撮影し、カメラマンは カット		♪ ME おたけな音楽	15"
			10"
			(total) 1'54"

「百聞は一見にしかず」。左図が「わが息子」。2000
0年、秋の大運動会と命名したサンプルのヘコン
テです。まず、ベースとなるこのコンテをご説明
しましょう。

このコーナーは、ナ
レーション(Na)と
が音楽(ME)などの
音声に関するメモ
を整理したものです。
カットごとに、こ
こはナレーション、こ
こは収録時の臨場
音を生かそう、ここは音楽
を入れよう等とメリハリを
効かせ、全体の音のバラ
ンスを構成します。

このコンテの中心となる本番のカットです。
あれこれ欲ばらず、これだけは撮影したい
ハイライトシーンのみを気軽に書いてみて
ください。

- 絵の上手下手は問題ではありません。自分だけがわがれは良
いのです。
- 大切な事はコンテを作ること、これから創ろうとする映像
の全体のイメージを明確にする事です。
- コツは全体をオープニング、中心カット、エンディングの3
つに大別して構成すると、まとめ易いでしょう。

- 特にナレーションは重要です。実際
にはカメラを覗きながらしゃべる
事になるので、予め魅力的なコピー
を考えコンテに記入します。
- さらに、そのコピーを実際に読んでみ
て秒数を記入し、撮影時に役立てます。

山々のもみじやカエデの葉が美しく色づき始め、高原を渡る爽やかな風が実に快く、
グルメや行楽には絶好の季節を迎えようとしています。
紅葉狩りや、秋の大運動会など思いっきりアウトドアライフを楽しみたいくなる時でもあります。
そんなベストシーズンに、あなただけの記念すべきオリジナルの映像を本格的に作ってみませんか?
今回は特に家庭用のビデオカメラを使って、誰でも気軽に制作できるプロのテクニックを参考に、特集します。

ライトである本番撮影をスムーズに実施させるた
めに大変重要な「撮影準備編」、そして「本番撮影編」。
最後に、撮影した映像を編集するだけではなく多
面的に楽しむ事を提案する「活用編」の3つです。

今回のモチーフは「秋の大運動会」。お父さん(お母
さん)カメラマンが、活躍する子供を中心に家族の
一日を映像ドキュメンタリーにするという設定で
す。

10/10(木) 大運動会当日 本番スケジュール

時間	行動予定	本番カット	注意事項
6:00	起床 ◇天候チェック(気象情報) ◇撮影機材を車へ *バッテリー予備×2本		*天候によって、雨用の シートも準備
7:00	本番会場着 ◇カメラポジション確保! *B地点はママ ◇カメラテスト開始		*脚立を準備 *ママとの連絡用トラン シーバーも用意 *今回もカメラテスト
8:30	★A地点で本番①! (入場行進)		*秒数15秒を頭に入れて
8:40	A地点からB地点に移動 ★B地点で本番②! (太郎出場の100M競走)		*三脚でカメラを固定 バーンをスムーズに

撮影準備編③ 本番スケジュールを作ろう!

事前準備の最後にこれまで収集したデータを集大
成して、撮影本番の全体スケジュール表(右の図)
を作れば完璧です。これは、本番当日、撮影もれや
準備ミス等を防止し、何よりも効率よく本番撮影が
進行できるようにするための自分だけの実践マニ
アルでコンテを具現化するための覚え書きです。

寄り道コラム

できれば本番撮影を迎える1週間くらい前から次のような基本的なチェック(用意)をしておくと万全です。

1. カメラが正常に動くか作動テストをしておきましょう。
ぶっつけ本番はダメですよ。
2. 予備のテープ、バッテリー、フィルターの準備はいいですか?
3. テレコン(望遠)、ワイコン(広角)の準備はいいですか?

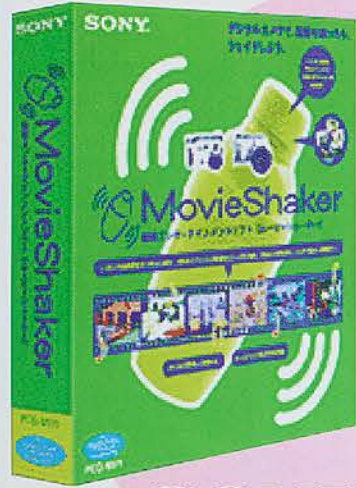


あなただけの“映像の秋”を創ろう!

寄り道コラム

今回は運動会を例にしていますが、秋は行楽にも旅行にも絶好の季節です。そこで旅行で漫然とカメラを廻すよりも、格段にレベルアップできるワンポイントアドバイス!

1. 旅行前に事前にガイドブックなどで情報を収集しましょう。
2. コンテを作り、映像の全体像をイメージできるようにしましょう。
3. 収録済みのテープに内容がわかるタイトルをすぐに書き込んでおくと便利です。



SONY製 Movie Shaker

- 最大の特徴はShakerボタンを押すだけで取り込んだ映像をパソコンが自動的に編集してくれる機能にあります。
- 価格も¥7,000とお手頃プライス。
- 親しみやすいインターフェイスによるシンプルな操作で遊び感覚で作品づくりが楽しめます。



SONY MovieShaker

Panasonic製 MotionDV STUDIO

- ひとつの画面で編集作業のほとんどが簡単に出来るスムーズで賢いソフトです。
- 多彩なエフェクトやタイトルも簡単に演出でき気軽にプロ顔負けのノンリニア編集が楽しめます。



ノートPCなど、PCカードスロット搭載のパソコンをお持ちの方は

VW-DTM1CW
メーカー希望小売価格
29,800円(税別)

- 同梱内容
- CD-ROM(MotionDV STUDIO) 1枚
 - DVインターフェイスカード(i.LINK端子(6ピン)×2) 1枚
 - DVケーブル(4ピン-6ピン) 2本



i.LINK端子がついているパソコンをお持ちの方は

VW-DTM1W
メーカー希望小売価格
21,800円(税別)

- 同梱内容
- CD-ROM(MotionDV STUDIO) 1枚
 - DVケーブル(4ピン-4ピン) 2本



Panasonic MotionDV STUDIO

※これらのソフトはマッキントッシュには対応していません。

【パソコン編集】

従来のアナログ映像では編集はかなりめんどうくさい手間のかかる難物でしたが、デジタル技術が誕生したおかげで、今や編集は実に手軽に簡単に楽しめるようになりました。ご紹介するのは、デジタルビデオカメラで撮影した映像をパソコンに取り込み最新の映像編集ソフトを活用して自分だけの映像作品を完成させてしまう方法です。

基本準備

- 1 映像はデジタルビデオカメラで撮影したものに限りさせていただきます。
 - 2 i.LINK端子(DV端子)の付いたデジタルビデオカメラとパソコンを準備してください。(パソコンは動画編集が可能な機種でi.LINK端子付。)
 - 3 次に編集に必要な映像編集ソフトを買ってパソコンにインストールしてください。(ソフト紹介参照)
 - 4 最後に接続に必要なi.LINKケーブルを準備しカメラとパソコンを接続します。
- ※Panasonic製のソフトには接続ケーブルがついていますが、SONY製は別売のIEEE1394というケーブルをお求めください。

編集方法

- 1 パソコンを起動させソフトを開きます。
- 2 次にデジタルビデオカメラで撮影した映像をパソコンに取り込んでいきます。

POINT

大切なのは、短ければ短いほどベターだという点です。自分が後で再度みるとき、他の人に見てもらったとき、さらさらと長い映像は嫌気を誘います。

3 編集のテクニックに関してはソフトの使用説明書をご参照ください。

STEP 2 本番撮影編

さあ、準備万端整いました。いよいよ本番です。もう一度(コンテ)を熟読し全体のイメージを確認し、今日の為に作成した(本番スケジュール表)を見て本番一日の自分の動きを最終チェックします。さあ、いよいよ行動開始です。撮影本番当日のポイントをご案内しましょう。

【天候チェック】

起床したらまず外へ出て天気をチェックしましょう。そして、今日一日の天気予報も聴いて概況を確認します。(天気状況によってはバッテリーや収録テープの本数を増やしたりする必要があるかもしれません。)

【撮影場所の確保】

ロケハンで調査済みのベストポイントを確保します。ここで本番に臨む時、忘れてはならない大切な“コツ”の一つ。それは、本番当日は取り返しのきかない一発勝負

STEP 3 活用編

撮影はしてみたものの編集するのはめんどうくさい。だから、どうしても撮影済みのテープは撮りっぱなしのまま。そんな経験が誰にでもあるはず。実はちょっとした工夫をするだけで、いろいろに活用できる手軽で楽しい手法があるので。

【プリント】

撮影した映像のベストショットを使ってあなただけのプリントグッズを作ることができます。撮影後の楽しみ

の日です。目前のカットのことだけでなく数カット先のことで常にイメージするようにし、先手先手で準備をしていくということです。(従って、数カット先でも、家族の助けをかりて、他の撮影予定地点も確保しておくことも大切です。)

【本番撮影】

いよいよカメラがまわります。本番撮影の際にプロが習慣的に心掛けていることは次の3つです。

- 1 出来る限り三脚でカメラを固定します。こうすれば、手ぶれを防げますし、長時間撮影しても疲れません。
- 2 いたずらに収録するのではなく、何回もカメラテス



ト(アングル、サイズ、ズーム、パンなど)を行い本番にむけてベストな状況にし、出来るだけ短い秒で撮る回数を少なくする。

3 編集のことも考え、カットの始めと終わりだけは長めに収録しておく。

自分の被写体ばかりでなく、被写体を取りまく別の環境も撮影しておく効果的です。(たとえば息子の全力疾走を撮影しているとき、息子はかりでなく、観客の表情なども同時に押さえておくことで臨場感溢れる作品になります。)

出来ることなら多少、アングルやサイズなどを変えて押さえておくのもコツです。

方がこんなに広がるのです。
(例)ポストカード・カレンダー・プリント・シールプリント・グリーティングカード



デジタルビデオプリンター
パナソニックNV-MPX5
メーカー希望小売価格
62,000円(税別)

富士フイルム
デジタルフォトプリンター
FinePix Printer NX-700
メーカー希望小売価格
62,800円(税別)



あなただけの“映像の秋”を創ろう!

パナソニック DV NV-DS200

画質劣化のない、高画質動画撮影を実現。

- ネットワークを広げるなど多彩な表現テクノロジー
 - 撮りたい瞬間を逃さない、瞬時スタート/瞬速ズーム
 - マルチメディアカード対応
- メーカー希望小売価格
オープン



パナソニック デジカムNV-C7

108万画素高精細静止画記録

- 動画だけでなく静止画の高画質化と使いやすさを追求
 - すばやく狙えるコンパクトシューティングスタイル
 - SDメモリーカード & マルチメディアカードに対応
- メーカー希望小売価格
235,000円



ビクター DV GR-DVA10

簡単操作で初めての方でも安心撮影

- 誤動作を防ぐフルオートロック機構
 - アクセサリキットに加え、パソコン接続キットも付属
 - 大きくて見やすい3型液晶モニター採用
- メーカー希望小売価格
185,000円



パナソニック DV NV-DB1

3型液晶モニターを搭載し、快適操作を実現

- 瞬時スタート/瞬速ズーム
 - ネットワークを広げるマルチメディアカード対応
 - A/Dコンバーター機能内蔵、VHSの映像のダビングも可能
- メーカー希望小売価格
160,000円



ソニー DCR-TRV8K

小型で高画質、スタミナ10時間撮影

- 高画質に加え、10時間以上のスタミナ長時間撮影が可能
 - 描写性能に優れたCarl Zeissレンズ搭載
 - 高倍率ズームと新方式の手ぶれ補正機能搭載
- メーカー希望小売価格
173,000円



ソニー DCR-TRV20

先進機能を凝縮したメガピクセルCCD搭載

- カメラに内蔵した2つのセンサーが手ブレを防止
 - 電子式でありながら画像の劣化をほとんど招きません
 - 動画に加えて高精細な静止画の撮影が可能です
- メーカー希望小売価格
オープン



ソニー DCR-PC5

充実機能を驚きのコンパクトサイズで実現

- 気軽に持ち歩いて、多機能・高画質
 - 従来に比べて24%小型化(同社比)
 - 安定性の高い撮影を可能にしています
- メーカー希望小売価格
210,000円



ソニー DCR-PC110

ビデオメールも簡単

- 暗い場所や黒い被写体の撮影でもノイズの少ない高画質
 - 高倍率ズーム撮影も20倍までと120倍までの2種類
 - 高画質の静止画をパソコンに取り込んで大きなサイズ
- メーカー希望小売価格
235,000円



ビデオをより楽しく、より便利にする用品

高性能・小型バッテリー

	パナソニック バッテリーパック VW-VBD25 メーカー希望小売価格 19,500円		パナソニック バッテリーパック VW-VBD33 メーカー希望小売価格 12,000円
	ソニー バッテリー NP-65 Z メーカー希望小売価格 5,500円		ソニー バッテリー NP-90 Z メーカー希望小売価格 9,000円
	ソニーリチャージャブル バッテリーパック NP-FM50 メーカー希望小売価格 7,500円		ソニー バッテリー NP-F550 メーカー希望小売価格 7,500円

持ち運びが楽々キャリングケース

	ソニー キャリングケース LCS-HCA6 メーカー希望小売価格 オープン		ソニー キャリングケース LCS-HCA8 メーカー希望小売価格 オープン
--	---	--	---

安定した画像・自分も写せる三脚

	ソニー 三脚 VCT-670RM メーカー希望小売価格 10,000円		ソニー 三脚 VCT-570RM メーカー希望小売価格 7,000円		パナソニック リモコン三脚 VZ-CTR1 メーカー希望小売価格 13,500円
--	--	--	---------------------------------------	--	--

画像を保存する記録メディア&アクセサリ

	パナソニック マルチメディアカード VW-MMT16 メーカー希望小売価格 9,800円		パナソニック マルチメディアカード VW-MMT8 メーカー希望小売価格 7,500円		パナソニック PCカードアダプター VW-MAP1 メーカー希望小売価格 8,800円
	ソニー メモリスティック MSA-16AN メーカー希望小売価格 5,000円		ソニー メモリスティック MSA-32AN メーカー希望小売価格 10,000円		ソニー メモリスティック用 PCカードアダプター MSAC-PC2N メーカー希望小売価格 7,800円

クリアな画像作り・レンズ保護にフィルターを

	マルミ V30 MC-N シルバー メーカー希望小売価格 2,000円		マルミ V37 MC-N シルバー メーカー希望小売価格 2,000円		ソニー フィルターキット VF-37M メーカー希望小売価格 3,000円		ソニー V-ACC VF-37PK S メーカー希望小売価格 5,000円
--	---	--	---	--	---	--	---

ソニー CCD-TRV80PK

連続撮影17時間を実現

- 光学20倍(デジタル80倍)の高倍率ズーム
 - すぐに撮影が楽しめるアクセサリも付属
 - 暗闇の中の被写体も撮影できるナイトショット
- メーカー希望小売価格
87,000円



ソニー DCR-TRV620K

ハイエイトテープにデジタル記録が可能

- メモリスティックスロットを搭載、手軽な静止画記録
 - 撮影した動画と静止画を合成して楽しく演出
 - パソコンへの静止画取り込みもメモリスティックで簡単
- メーカー希望小売価格
オープン



キャノン DM FV-10

スタイリッシュなデジタルビデオカメラ

- ハイコストパフォーマンス
 - 光学10倍/デジタル200倍ズームレンズ
 - 長時間連続撮影
- メーカー希望小売価格
145,000円



キャノン IXY DV

いつでも、どこでも撮れるビデオカメラ

- 世界最小・最軽量で洗練されたデザイン
 - 動画も静止画も高画質
 - 超小型かつ高性能なズームレンズ
- メーカー希望小売価格
210,000円



南郷写真クラブ



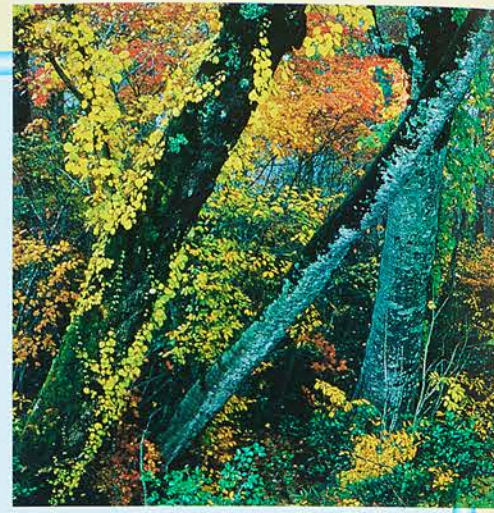
- 設立 1999年3月17日
- 会員数 20名
- 活動 毎月1回の例会(撮影会)
- 場所 福島県南会津郡

公民館で平成9、10年と開催された写真教室に参加したメンバーが主体となり、平成11年に設立された写真クラブです。この時の写真教室では写真家の小泉澄夫氏(浦和市在住)を講師に迎え、座学とともに地元の豊かな自然の風景を撮影するというテーマで学習し、四季折々の自然の美を改めて再発見することができました。

昨年夏にはクラブ設立間もないメンバーの作品を集め、姉妹提携している浦和市において20日間にわたり作品展を開催し、多くの方々に「心の故郷」として好意的に見ていただきました。

今年インターネットを通じて四季折々の自然の美を発信し、さらに多くの方に見ていただこうと考えています。

酒井敏行氏作品



大東みえ氏作品



小林宗一氏作品

日曜カメラ紀行

- 設立 1994年4月3日
- 会員数 29名
- 活動 毎月2回の撮影会、年2回の撮影旅行、年4回の会員互選会、年1回のグループ展
- 場所 宮崎県宮崎市

「日曜カメラ紀行」はNHKみやざき文化センターの講座の一つで、受講期間は6カ月(3カ月もある)ですが、継続して受講されている会員も多くあります。宮崎県美術協会会員の富山祝次先生を講師にお招きし、個々の個性を尊重しながら、初心者とベテランが一緒になって作品作りに励んでいます。自由に楽しくをモットーに、風景、人物、花、スナップ、祭りなど、テーマもバラエティーに富み、県美術展、宮日美展をはじめ、各種コンテストの入選、入賞者も多数あります。



久保田和則氏作品



三宅義紀氏作品



富山祝次氏作品

写壇あきた

- 設立 1977年6月1日
- 会員数 8名
- 活動 毎月1回の定例会、必要により臨時例会、公募展などに対する研究会、撮影会、写真展
- 場所 秋田県平鹿郡

創立以来25年、秋田県南部を拠点として、ふるさとしてある雪国秋田の四季の移ろいと、その中で暮らす人々に被写体を求める、30代から60代の写真病にとりつかれたメンバーです。

毎月の例会に作品を必ず持参することが会員としての第一条件になっていて、各々の感性でつくり上げたバラエティーに富んだ作品が、例会を楽しめるものになっています。

「写真とは…」などと構えた論議よりも、当クラブのモットーは個性を認め合い、より良い作品づくりのために協調し合っていることです。

例会での前向きな合評をもとに、二科展等の公募や各コンテストへも積極的に応募することで、他からの評価を求め、実績の向上に努めております。



五十嵐邦彦氏作品「野良の一時」



高松正昭氏作品「流れ」



高橋寿氏作品「夏の思い出」

五十歩の会

- 設立 1994年12月
- 会員数 13名
- 活動 年2回(7月と12月)の風景写真展、写真展前後に数回の合評会、年2回程度の撮影旅行
- 場所 愛知県宝飯郡

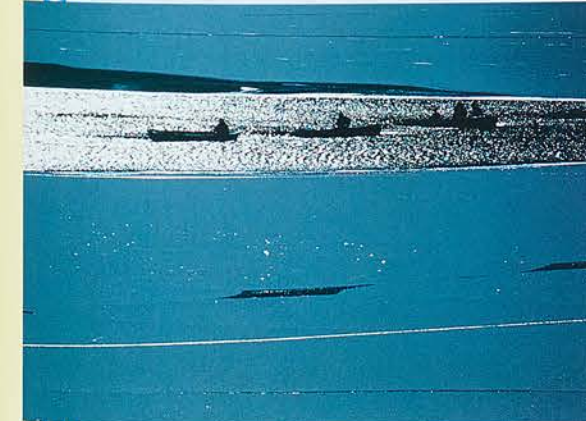
ある高等学校のPTA研修旅行中の会話をきっかけに、1992年頃に数名の写真仲間が集まり、これが当会の発足へとつながりました。

「五十歩の会」としてスタートしたのは1994年に第一回写真展を豊橋市の「ギャラリー垂鳥絵」で開催した時で、会の名前は「五十歩百歩」からとりました。以来、五十歩には程遠いが、それを目標として身近な風景写真を主体に一歩でも前進したいと努めています。それぞれ仕事を持ちながらの活動なので、会合や撮影旅行もままなりません。それでも回を重ねる毎に少しずつ「自分」がでてきたように思います。夫婦の会員が3組いるのもこの会の自慢です。

今後お互いの作品を師としながら無理をしないで歩き続けたいと思っています。全国の写真クラブの皆さんとお近づきになれば幸いです。



大林繁氏作品



佐々木實夫氏作品



片岡馨氏作品



全国
写真クラブ
紹介



いま、新たなる頂点へ。 EOS-1v 誕生

Canon



プロの声が鍛え、時が磨いた。1989年・秋、EOS初のプロフェッショナルモデルEOS-1登場。そしてEOS-1Nを経て、2000年・春。キヤノンは、プロの道具を極めた成熟のフラッグシップ機を送り出します。キヤノンEOS-1v、誕生。EOSのナンバーワンとして、つねに映像表現の頂点を目指すカメラであり続けるために。「人の意志に従う自動化」というEOS-1からの開発コンセプトを大切に受け継ぎながら、撮影者ごとの多様なニーズにきめ細かく応え、進化を重ねた最高峰のプロスペック・カメラがここに誕生しました。「1」という数字に込められたものは、私たちのカメラ作りにかける情熱と自信、そして誇り。プロの声が鍛え、時が磨いたプロフェッショナルAF一眼、キヤノンEOS-1v。これからのあなたの写真史に深く名を刻む、一台です。

- マグネシウム合金外装と防塵・防滴性能。強化された基本性能 ●測距点は9・11・45点。撮影スタイルに合わせて設定できるエリアAF ●21分割評価測光センサー採用。さらに細やかな露出制御システム
- 世界最速・約10コマ/秒の高速連写と約9コマ/秒の動体予測・AIサーボAF● ●充実のカスタムファンクション20種63項目とパーソナルファンクション31種 ●高度なストロボ撮影をサポート。先進のE-TTL自動調光システム対応 ●さらに使いやすく、充実のアクセサリ ●EOS-1v HS+ニッケル水素バックNP-E2使用時

Canon EOS-1v

EOS-1v メーカー希望小売価格 EOS-1vボディ……………¥270,000(税別)/EF50mm F1.4 USM付き……………¥325,500(税別)/EF28-135mm F3.5-5.6 IS USM付き……………¥348,000(税別)
EOS-1v HSボディ……………¥325,000(税別)/パワードライブプーサーPB-E2……………¥60,000(税別)/スピードライト550EX……………¥50,000(税別) ●カタログのご請求は〒108-8011 東京都港区三田3-12-15 東急三田ビル キヤノン販売株式会社「EOS-1v」係まで、ハガキでお申し込みください。 ●キヤノン販売ホームページ <http://www.canon-sales.co.jp/> キヤノン株式会社・キヤノン販売株式会社

KITAMURA INFORMATION

楽しい情報満載!!カメラのキタムラ
ホームページへ今すぐアクセス!!

撮る!見る!買う!知る!
仲間ができる!

- お買い物
【中古ネット販売】
- 旬の撮影ポイント!
- Weekly Pick-up!
【最新商品情報】
- 写真教室

あなたの写真生活応援サイト
kitamura.co.jp What's New!

お手持ちのカメラやレンズを、
高価下取り。
買い取り。
いたします。

詳しくは、
お近くの
カメラのキタムラ
までお問い合わせ
ください。

キタムラホームページ
フォトGazoショップ

素敵なポストカード、
グリーティングカードを
作りませんか?

オフィスやお部屋に
素敵なフォトを
飾りませんか?

フォト画像ダウンロード販売、フレーム付きフォト販売を始めました。
<http://gazo.kitamura.co.jp> にアクセスしてください。

フォトコンテスト専門マガジン
「フォトコンライフNo.3」
刊行!

カメラのキタムラが主催するフォトコンテストの入賞作品を中心に、写真に関するさまざまな情報を掲載したフォトコンテスト専門マガジン「フォトコンライフ」の第3号が9月20日に刊行されます。今号では「秋を撮る」をテーマに「第8回秋の彩フォトコンテスト」入賞作品すべてに竹内敏信先生の選評をつけ、インタビューとともに掲載します。

A4変形版/オールカラー/148ページ
定価1,143円(税別) 発行: 双葉社

キタムラ全店で デジカメで撮ったら、カメラのキタムラへ! おまかせしません
デジカメからプリントすぐできます。

① デジカメで撮影したら ② メディアをキタムラへお持ち下さい ③ 美しいカラプリントがすぐできます

写真ポイントアドバンス
最高品質のプリントを得るには、お使いのデジタルカメラの画質(ピクセル)設定を高画質に設定してください。
低解像度や高圧縮率に設定された場合、「高画質プリントする」ために必要な情報量が不足し、画質が粗くなる場合がありますのでご注意ください。

編集後記

いよいよ2000年も半ばを過ぎ、21世紀の開幕が間近に迫ってまいりました。今回の秋の彩フォトコンテストでは、キタムラのフォトコンテストとして20世紀最後のグランプリ受賞者が決定されます。「時代を認識して21世紀を予感させる作品をたくさん送ってきてほしい」と、先生も今回のフォトコンテストに、これまで以上の期待をかけておられますので、読者の皆さんも先生の特集記事を参考にされて、上位入賞を目指して頑張ってください。カメラのキタムラはこのフォトコンテストが、応募されるすべての方々の20世紀最後の素敵な思い出となるようにと願っております。

4回に渡って連載してまいりました「路上観察紀行「奥の細道」ウォッチング」は今回で最終回。飄々と話される赤瀬川氏に取材をしていると、赤瀬川氏が心から仲間を愛し、路上観察を楽しんでおられることが伝わってきます。キタムラ編集部では、もしまだ路上観察学会の皆さんが、新たな路上を歩かれることがありましたら、楽しいお話の続きをうかがいたいと考えております。

季節が日一日と彩りを深めてまいりました。竹内先生が世界で最も美しいとおっしゃる日本の秋です。野に、山に、そして路上にも、写真の世界は豊かに広がっています。その豊かさが少しでも皆さんのお手元に届きますように、カメラのキタムラは、いつもそのことを心より願っております。

プレゼントが当たる! クロスワードパズル



- 1 スペインやイタリアで、昼食後にする昼寝の習慣。
2 メートル法で、1000倍を表す単位といえば?
3 全く化粧をしていない状態を英語で言うと?
5 代表的な米の品種。特に新潟産のものが有名です。
6 その時々で変わる値段。
10 きめ細かい事や、念入りで手落ちのない事をこう言います。
12 ことわざで「○○これ名馬」などと言いますよね。
13 パソコンで使うディスクの事をCD-○○と言います。
- 3 進物の包みに付ける紙の事。
4 地球環境に優しい事、してますか?
7 最近は回転するのが増えていますね。
8 当社の名前は「○○○○のキタムラ」です。
9 画家・ゴーギャンが愛した島として知られています。
11 巨人・上原投手の持ち物として話題になった、百貨店の…。
14 結婚が決まってからウウツになってしまうのは「○○○○・ブルー」。

答え=○○○○○
ヒント: 秋の夜長を楽しませてくれます。

問題: クロスワードに答えて、A-Eのマスをつなぐとある言葉になります。その答えとあなたの住所・氏名・年齢・職業をハガキに書いてご応募ください。正解者の中から抽選で30名の方に、粗品を進呈いたします。

あて先: 〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-4-1 カメラのキタムラ「フォトライフ四季 クロスワードパズル」係
締め切り: 11月30日(当日消印有効)

クロスワードパズル(Vol.32) 解答とご当選者 解答:「ソツキョウシキ」
菅原稔(北海道)、岩谷嘉彦(青森県)、小林裕(福島県)、飯野雅嗣(栃木県)、近藤双葉(千葉県)、中村淑子(東京都)、青木秋久(神奈川県)、山田隆康(長野県)、杉本行康(静岡県)、石川純(静岡県)、矢向千夏(石川県)、藤井伸一(岐阜県)、西之昭晴(奈良県)、高見和枝(鳥取県)、有利正(岡山県)、岡崎雄(岡山県)、水羽真希(広島県)、平井敏正(山口県)、大西泰弘(徳島県)、前田広行(徳島県)、三原由加里(香川県)、小倉一代(愛媛県)、植田知子(愛媛県)、清木慎(愛媛県)、中原英一(福岡県)、舛永里美(福岡県)、前田収(佐賀県)、田島耕佐子(長崎県)、松沢正幸(宮崎県)、河崎祐之(宮崎県) 敬称略

撮ったら、すぐカード。



21世紀インスタントカメラ誕生



instax mini

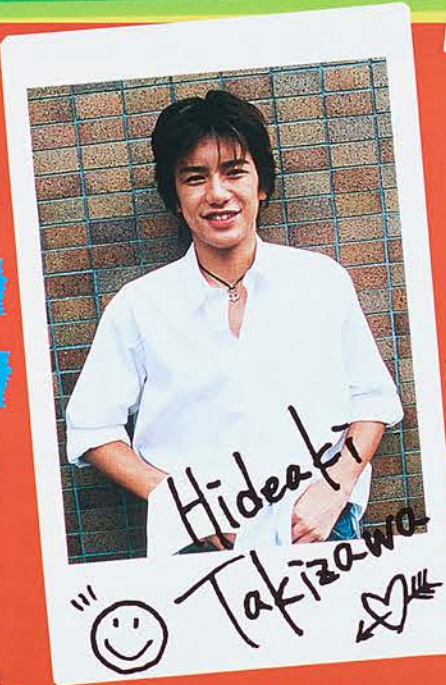


フジフィルム インスタックス ミニ10 チェキ
メーカー希望小売価格 10,000円 (税別)

- カバンにすっぽりコンパクトボディ
- 定額入札にピッタリカードサイズ写真
- フィルムも安くチェキ!



インスタックスミニ フィルム
1パック/10枚撮り 700円 (税別)
2パック/10枚撮りX2 1,250円 (税別)



カードサイズ写真(原寸大)

